極度の緊張

一田島

然なる質問に際じた影響のものと

上。りな二十六日経國通」権密院上と前十時年宮中東部間に参集、林陸と相は北支間題に關し一應の説明、一更に

日支親善を圖 を揺く繋があるとの意间を持つた 日支親善を圖 を揺く繋があるとの意间を持つた 國民政府最高幹部が渡日すること 本件は局地的 國民政府最高幹部が渡日すること へ法射撃の暴

獨石口事件

六日發國通]獨石口北

なれ、現在のとこ を 動する来戦の不満

数する不選射艦事件

の満洲國際備除に最極國通』獨石口に

赤の侵入に備へ

國境を護る蒙古兵

目的とによるもので

るためとの二大

赤色織の東進路で、一般の東進路で

氣秀を煽ると同時

草原に飜

へる五色旗

てはあるが標

積極的措置の

首相に要望

上海特電二十六日酸』行政院長 、上海特電二十六日酸』行政院長

れに在京中の何應飲氏を加へて

北支問題に關し

國府要人の渡日

未だ時期到らず

蔣介石氏の反對理由

陸軍態度

獨石口

樞府、意見を聽取

林、廣田兩相より

に勝允在氏は日支鵬像の見通しの一渡日も蔣氏の日和見で差止められ《上海特電二十六日馥》職職する一め渡日説を傳へれてゐる張莊氏の

清岗

は氏、反對派に應戰す

きのふ中央政治會議で

で支問題處置は最善

(刊日)

電戦、脳東軍として腕手たる指置 電戦、脳東軍に鉱し反抗を観け來

すべきで重大化するものとは思は

程天津市長

不敬事件

であり、石井郷職事は事主大とみ、 であり、石井郷職事は事主大とみ、を喚起すると共に之に對する自認。 に指言をとるべき事を動芸した総 、と喚起すると共に之に對する自認。 、実市長は二十五日公文を以て 、、業誌責任者及び執筆者の懲罰 三、難誌預部の歳却 四、將來同樣事件の發生について 嚴重取締る事

上海市長陳謝

拓相招待脳部を

王克敏氏招待 工肥原少將以下日酸國通》王克敏氏

約六億要求

來週中省議で決定

(十) 第一次作戰資材 整備(十) 第一次作戰資材 整備

でルギーに於て開催される萬國議 質同器會議に出艦の衆議院議員星 関の五氏は二十九日入港の吉林地 にて來連一海三十日午前九時被あ にて來連一海三十日午前九時被あ

(一)第二次作 職 資材 整備費 (一)第二次作 職 資材 整備費

見省議を開き決定の語である

繼續五億圓中初年度經費)五ケ年(ハ)航空資材整備費(五ケ年

明に述する答明があつた明に述する答明があった

鐵道部登格

年前八時半より熊艦、午前午後に「松麻長會議第二日は「十六日で開演二十六日後國通」選近省

アメリカ金融制度改革論

アメリカ金融制度の動向を指示する名著

縣旗長會議(第三)

經濟研究所譯

義を以て進る来つた蘇聯側が積極的に國境紛争調停委員、會設置に乗出して來たのは注目に値す

してゐるのは國境平和を阻害する恨ありとの意見を述べた所、めてゐるから蘇聯院において季夏重聚を假成の上處示されたし、又蘇聯順が蘇園園

國際に現在必

河北省政府は

天津か北平に移轉

售東北系人

へ物は罷免

農田外相は

日蓮蘇國療統野藝院参覧館職については難に三國さも主義上費意を表明してあるため委員會を設置したき意味ある語のゼスチュアをなすに登つた、これに難し嚴田外科る後、一般極國境統爭戲廳に試及して蘇轍鰈は日滿蘇三國々境紛争の防止調停思、同五時半まで會談した、ユ氏は先づ現在問題となつてゐる滿蘇國源における統爭事徴に霽れ

要求として二、三千萬圓が計上さ

費大〇〇

況では日本

政友會の更生策 岡崎老、總裁に進言

甲継続員より雇員へ七百十三名で 一甲継続員より雇員へ七百十三名、 党務員へ二百七名、 大都員へ二百七名、

新

本書の原著者ヴァンダーリップ氏は 前後十年に亘りナショナル・シティ銀行の監弦として實務に被楽し、同時にコルゲート・ブラウンの各大撃から名誉法學博士を復分を確られてをり、經驗ある實務家にして策を開発して、その語が、会の最近の連ら、大学の大学がある。 一般の高速にして實理的なることは風に定評あり、いまやその報言を選択した。 を復分を確してアメリカ金融組織の病態を別決し、、の中の地の地の、一定では、 一般の高速にして實理的なることは風に定評あり、いまやその深速なる經驗を學識と を復分をでは、「イギリスのスノーデン、我國の故井上準之助氏の如き人物だ、その見 一般の高速にして實理的なることは風に定評あり、いまやので、 を復分を確して、その思ふべき所を指示して、 をのは、その見 制度の今後の發展を洞察すべき鍵論はまさに本書にありといふも過言ではない。 本書の原著者ヴァンダーリップ氏は、前後十年に亘りナショナル・シティ銀行の 本書の原著者ヴァンダーリップ氏は、前後十年に亘りナショナル・シティ銀行の 本書の原著者ヴァンダーリップ氏は、前後十年に亘りナショナル・シティ銀行の

ある

來 (廿六日)

横濱經濟研究所譯

アメリカ貨幣政策批判

際順は壁々地形

の想員を被應して協議を重ねつくに揺き触々情報を交換、且つ自己に揺き触々情報を交換、且つ自己に揺き無く情報を交換、且つ自己に揺き無く情報を必要が、自つ自己に揺き無く情報を表現して協議を重ねつく 元朝氏は黨の更生問題に一六日報國通』或友會の 任內務次官

依額免本官 內務次官 丹羽 七郎 するに狭定した 赤木 朝治

一十六日發國通」後膝內相

內務次官更迭

陸軍異動協議

陸海南相から

た時間

東京二十六日發團通

政友

兌發

電話辞田 三〇八〇番

森

書

店

豫算編成方針 を政友是認

林陸相參內

蘇聯側から設置提議

陸軍明年度豫算

に出席の一行議員同盟會議

吉林丸で來連

大使、廣田外相を訪問

用、外相との間に左の如く應 廿五日午後五時五十五分北平より間の中間工作に報ぎしてゐたが、 北事性につき日支 本通で本年五十

は二十六日正午宮町に株南町橋とからが根。大宮山下各版長田事を指令板務省を始め在京南鎮理事を指令板務省を始め在京南鎮理事を指令板務省を始めて京南鎮理事を指令板務省を共にしながら南鎮を中心にした南州道町町につき駅談を挙げた

日本要人を

大学の変素組成方針に難し、陸重では閣議決定の趣言を築重するもでは閣議決定の趣言を築重するもでは閣議決定の趣言を築重するものでは閣議決定の趣言を築重するものでは関議が定の地言を禁重するものでは、

▲標準像算二五、四○○ (イ)内地部隊維持費(一般像算)一五、六○○ (ロ)航空防空緊急充備費(四)

) 教育刷新費 二

ものは総六酸圏である。要求として二、三千萬圏が計上さ

五十名に過ぎ

議左の如く更迭するに決定した にと訪問、氏の辭氏に伴ふ後任を の議した結果二十八日の閣談に供 の務氏に伴ふ後任を

のったが、更に二十六日午後三時 山本衆太郎氏を赤媛新媛町の私歌 に説問、鷲将来の方針について職 に説問、鷲将来の方針について職 本氏等の意見に撃き窓々記く総木

大學教授上口

授士口田 宝儿 装合

寬著

總菊

布

新記僚能によって

対金融理論 管

· ○ 平衡狀態

の原因に瞬 ・会議題

谷口大藏書記官校閱 岡田直 作 著

國稅徵 收法精 補

大 學 野 敎 口授

幣理論と景氣理論 気と貨幣

1 弘人 I 毅っ 譯著

◆ 東 判 總洋市上男◆ ◆ 正價金壹個八拾錢◆

類せざるに於ては、油町

(本天電話)日清貨物連絡運送に を職たれ、國級にも貨物連絡電送に を職たれ、國級にも貨物連絡電送 を職たれ、國級にも貨物連絡輸送 を職たれ、國級にも貨物連絡輸送 大情勢に魅み鑑路無同では昨年來 た情勢に魅み鑑路無同では昨年來 た情勢に魅み鑑路無同では昨年來 た情勢に越み鑑路無同では昨年來

をされてるるが大型左の如きる をされてるるが大型左の如きる をされてるるが大型左の如きる

▲貨物扱種別 各運輸機關

何れの扱種別にも連絡の取扱を

外何れも完全なる歐定の成立を

▲一口の制限 次ぎの諸條

は省線と航路とは同一扱種別に爲す、但し省線破又は著の場合

して新京に於て社線に接續す 図線殺又は着のものは一角

頭頭、蓋口、

大虎山、滞君子、編纂、桜中縣 金本山線 奉天、皇姑屯、新民、 大虎山、滞君子、編纂、桜中縣 大虎山、満居、 大虎山、満居、 大虎山、満居、 大虎山、満居、

海林、南牡丹江、穆

五五六四

線湾へ哈爾、泰安、克山線が近路、動河

聯絡取扱站

札蘭中、博克圖、

監算者は連絡輸送には何

れればならぬ時期である。

時に於ける各國共通の現象で

傳統附けられた他の大國が、

2月一日實施する…

日滿貨物輸送規定

のは重量三十腕又は容積五十

米を越えざることへこの

第越數一施に付左の割合で計 造する貨物に對しては運賃計 で計

△頭緊線 魔地子、塞門、陶賴昭 「五常、山河屯、水曲柳、新站 五常、山河屯、水曲柳、新站 五常、山河屯、水曲柳、新站 五常、山河屯、水曲柳、新站 五常、山河屯、水曲柳、新站 全京溪線 魔址子、塞門、陶賴昭

定外標用

京圖線新京、卡倫、下九婆、西安線東鹽、西安

鎮、海龍、朝陽鎮、磐石、口削城、營盛、南雞木、清原、山泉

運輸界の劃期的試み

対する右様の矛盾は世界的恐慌がある右様の矛盾は世界的恐慌

市政議が委員會に何等見るべき活
市政議が委員會を設けた程で
あつたがその後小川市長をはじめ
小問題等と共に市政権が委員會を設けた程で
並にこれに伴ふ民政學
が高いのが設め、新教を常庭表面化し市會
然るに昨今州鹽の大連
が高いたがその後小川市長をはじめ
小問題等と共に市政権が
がなく今日に致つた

再び擔頭し途に去る二十一日の ・ 市の横流では、 ・ 市の横流では、 ・ 市の横流では、 ・ 市の横流では、 ・ 大全瀬各省總務を長倉籠は熊々殿 ・ 大全瀬各省總務を長倉では、 ・ 大全瀬各省總務を長倉では、 ・ 大全瀬各省總務を長倉では、 ・ 大全瀬各省・ 大会瀬中であつ

廳長會議

全滿各省總務

比較的一部の局限現象で

伯の基たる特産物の輸出減

「清洲里特置二十六日穀」第九次 明禄であるのみならず、世界各國 一月二十四日及び三十一日の哈爾 勝川した、外蒙院では自國院より見た ら一々これを反駁、二時間に重り に事故の事件に調する意見を述べ哈爾哈 腰であり、慎重に検討する必要が いか画により外蒙の領域たること て被脅した て被脅した

(革新派) 雨藤豊は二十六日年に止つたが、根川(中立)、ト

に闘する協力研究の申し合せ程度常日は市政の一般的並に擴充問題

を見た機様であるが、 一般を記言月にかけて行はれる事に の一般を記言月にかけて行はれる事に を見た機様であるが、

場合によっては野 ある、顔ち 一、大藤雀の豫算 のでされたとこ

以上の諸事情によって州野移襲は

旅順市民の死活問題となつてゐる

市會各派有志の遼東ホテ

市長の本問題に對する奮起を促れていい、一言時中市役所に小川市長を訪ひ、

市政擴充問題

積極的運動

小川市長、關係當局に

民である。而して満洲目下

領域に關う

本天省々長保険氏は作内総が歴長 をの他を常同二十六日午後六時半 あじあで来連した、途中出地への

行政各方面にとつて喫緊のこと 「一年を養成することは保安、産業 動行してぬます、地方の中堅青 動行しては保甲制度、集家法等を

外蒙の主張反駁

二十八日更に討議

する上から更に演洲里會議において清洲国、外蒙共和國兩國間の親 張するものと観られてゐる 關東軍當局談 意識としてその結果は期待されて 電識としてその結果は期待されて を事態との新貨制を影响後患初の で事態との新貨制を影响後患初の を事態との新貨制を影响後患初の を事態との新貨制を影响後患初の を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を事態との新貨制を影响を表するもの を表するもの れた全議各省の最大のでは、大に地

省治の現狀 窮農救濟が緊要問題

あるが、院舗期日は七月二十二日 頭より三日間の豫定である 本は例年行はれてゐた全演縣参 本は例年行はれてゐた全演縣参 であるので全演的に行はれることになっ であるので全演的には行はれな

年の内には奉天

よ

が

医療を

を

が

医療を

を

で

は

医療

を

が

と

を

が

と

を

が

さ

に

を

が

こ

こ

に

を

が

こ

二一特 等等等 席席席

金金九 四圓五十 錢 二十 錢

大連

T,

新裝の舞臺完備せる

3

厚

御

禮

申上候

高等(標準テ)会十二巻、仕段

設置する事にな

監督を促す。 〇一公民) 要を責むると同時に有識婦人の の本務ではないか。

民政部に

院處久兵衛

二場

六二人

成寺

幕

、近江源氏先陣館

一幕

Ħ,

社會司

近く設置に決す

| 養ある會合の事を閉ざた|
| 大角の野の影響の関係の際を以て意

大省は見違へる程さい、ころご、四なつてゐます。ま

宇佐美統 總局長

二十五分症を看、北厳管理局長、後における廣動機初の巡視を終へた学佐美術局長。後宮夕將一行はた学佐美術局長。後宮夕將一行は 後宮少將一行

昨夜来連の 葆奉天省長談

北は大黒河、東はボグラまで視めて廣軌全線に亘り西は嶺洲里

社会司には民族科、拓政科、社社会司能器布の運びに至ったが、社会の政策を得たので設能局に回附 會科の三科が設置さ

生産膨脹の行詰り 生産膨脹の行詰り

電機機講義錄

るた 田碑・京東 豊る岩等次込申則規

明鶏

月號特買と養鶏管理

員

の危機を

はもう一歩で危いてす!あぶない?!こんな方

どう避けるか

日滿支經濟講習

州廳移轉延期

金融所、山口高商共同主催の下に、東京二十六日殺國通り東京商工 六時より九時まで

豫算その他の關係から

に延期の特勢に一

川口經理科長辭任

科長川口清次郎氏は部内問

機務が可長の手能に齢者を振出した 難意を決してあたが二十四日 朧口 山田副官榮轉『新京電

屋李

杂隹

▼離戸製鋼……▼ 芝浦製作 貯油義務と石油會 日本窒素の興味 連賃引下と國際通運 ント界見直す …▼ 古本ペイン 早く酸んで、御餐表下さい。手おくれになつては大製です。窓の手から逃れた質話二篇」「失はれた貞操の行く道」等々を一刻も窓の手から逃れた質話二篇」「殊はれた貞操の行く道」等々を一刻も意度を、誘惑緊急の秘法を質話入りで消載しました『警視察及川自教女界七月號「誘惑と貞操號」では、かうした方々が緊急にとるべ

であり、結果

る打合せが主要任務

・ 少佐が慰薦海電部融管緻寒賦として二十四日養田、二十五日南氏は 打滅つて各方蔵を懸訴、就田及び

在世保護炎艦長陽部三四二

を 京市 麻布 座前 日本 では、 一時 のでは、 一日 では、 日 では、 (振巻東京二九三七) 発行、目下各地で脈倒鱗女界七月號は定闘五十銭(送料三銭) 東京





生活の總てを支配され居る國板

(=)

社

說

ふべき時だ。之を政治的にい 總での問題に對して根本的に考

滿洲農産物

すると共に、對内的に、充骸しば、對外的に一貫の信念を堅持

後の満洲は初期の建設工作にお

べきた。世間動もすれば慶村問 過ずるの緊且つ要なるを自覚す間はず、官民共に未然に之を防 き傾向ありとすれば事の大小を

の指導對策

の回収率例年に比して二割方の 於ける經過の如き、貿易方面

された奉天市場の端午節前

氏の窮迫である。既に屢々

種の憂ふべき暗流と思るく

、農村の疲弊に起因する。

外蒙兵越境發砲

の大衆生活に不安を興へ、

わが測量班員を拉致

關東軍、事件を重視す

◆こんな不合理なことがあるか。 「関料大豆の値上りを理由に値上 原料大豆の値上りを理由に値上

少を示した。 之れは一面

り、且つ一面には衰退破産の

の開業者少からぬからで

不平の繋がない

り取つて居る認だり取つて居る認だ 際に一銭の値上 子の本務ではないか。商人の不能がを身を以て就へ郷くのが諸といる。 一般婦人に斯る婦人の 錢二銭の零細に

に然として他上げされたそのま で然として他上げされたそのま 来の新安値となったが、豆腐は 来の新安値となったが、豆腐は

◇筒ほこの際鞍に一割しておきた の本務だと思はれるのか。家庭の本務だと思はれるのか。家庭が 理はすぐ辞見

数を鳴らして

不道線を問語すべ

昨秋までの値に下げるなくんば

三日は二十六日午前九時より新京記念公會堂に於て課職、主職者常記念公會堂に於て課職、主職者常 新京電話」全演土地科長會議第 問題の電疑問答

能つて移転送行はとも角大脈省の移転を突する鍵となつたもので、

省の態度如何が州際

(演上言狂り殘名お日州・日九廿) だだ 6

ま IJ 事 m. 勸

名優の至藝激讚の的

土地科長會議

與話情浮名横櫛 二遍

外百數十名

雨後の爽緑・延吉公園の一

道。は

製蔵を暗調する意味において日本の関歌を歌

第すれば至極良総果を齎すのではないかと、一つ女性から握手を変し相互の風俗習慣等を一つ女性から握手を変し相互の風俗習慣等を一次には、此の傾向から推して日葡萄萄は

はれて居る

日本歌謠が流行

演洲各地を視察し二十三日哈爾濱とする國土院教授楽田徳天郎氏は 氏と協力してこの大事業に當らん

仕吉滿洲國側各中小學校は

、君ケ代、教授實施

信用出來る集團には

武器の貸與も考慮

在滿鮮人の保護ご移民問題

今井田政務總監訟

ちレコード販賣店に出入りするもの

八女學生間に

林附近における舊蹟は京圖沿線

『蛤蘭濱』近代日本史の完成を生 滿洲國史編纂の 蘇峰氏哈爾濱へ

女は男の陰に

はなり、日本皇室の御自分に難する
をであると御歌の吹が直に全國民に反映してあると御歌のであると御歌になった。
この君民一階の思想に反映しましたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、この君民一階の思想は直にたが、変感になける一切の破が

吉林二道鳴頭より河形を利用してされてゐる、阿什哈達磨崖の碑は

概点 江部易開氏 こしてこれがためには歌音でいる とになれば感ずや破綻が生じます。 主義が膨唇してお豆が鉄立することをなれば感がして来ましたが、この個人 この國體を持つ吾々國民の家庭の

調査に

最近では飛ど那人と變らない鰤かな譜画で歌へる事となり敷月前より之れを電陥した結果 に女優生間には日本の流行歌に深い興味を持 、る事となった、これに監を蔑してか最近特 吉林省内の舊蹟

保存會を組織しまつ省下各際に之が調査、報告が集りつ 【吉林】省公署教育廳では昨年末、省内の名所舊蹟調査 霊、敦化方蔵には著古學的

を多数報照保存してある、二十年破場に当時である。二十年破場に当時である。二十年破場に当時である。二十年破場に当時である機械し二個を朝鮮に当時である機械では、これである機様では、これでは、一部の形態を

運討伐のため変度か此地に軍を率 この碑文から推して明の将軍が女 軍至此(二字不明)

巻古學的に貴重な資料が豐富で教育的組織ある古城、古墳等で特に権甸、 詳細に調査すべく準備中で先 懲よ調査保存に着手 字號まれその字句は字號は五十五の碑には三寸第の大文字が四十五 流に遡ること二十餘里

変別の変

の保護については耕作資金

記者に左の視察談をなした(葛真 完電數百の塔別の出班 官民多数特に へるといふことも考へてゐる。 「低した」 で名集團に對して武器を貸し異」 職人で午後九時五十分 で名といふことも考へてゐる。 「低した」 で名といふことも考へてゐる。 「低した」

青島の避暑客 銀高のため半減

ますが皇帝がこの慇懃を催された 思なる繁繁は、日本國家の君民一 まなる繁繁は、日本國家の君民一 夏の靑島と云へばアカシ 花街、宿屋は期待外 波間に浮ぶボートキョッ波間に浮ぶボートキョッ

暑客の少い事数へて見 機関されて 今年の避

の彼方に三を低々の遊費者と三ヤの縁に監続する白聖赤屋根、

たことは潘武を始まつての出来事との如く多數の外國武官が来遊しくの如く多數の外國武官が来遊したことは潘武官十四名もまじつてゐるが斯は武官十四名もまじつてゐるが斯 であつた

前常率の宿 の少ない當地では相當の前人氣を変も有らば 果顕光團を募集したが斯かる機會 果顕光團を募集したが斯かる機會 靑島から羽左觀劇

では、東京ですれ、あなたの御来 した後、第に楽し、『既にに鳴って 「測量の事ですれ。あなたの御来 「測量の事ですれ。あなたの御来

武裝 の名を以の名を以 華北國の成立を强調 の反蔣、宣傳 である、各方敵から非常に許しさ、本北國を成立せしめようと云ふの

ら速かに測量を了るそうにとの訓

私は今朝また上官か

渡り島は機能が立つと あまりの鳥に所定の管をつ の南側、後来學術的調査の全く行はれなかつた特殊區域を踏破し二十三日一行は大穏に一杯。 横洲里にて一切の壟倫を整へ現地に赴きダライノール東岸を振り出しに一ケ月と九日間同部。 の動植物調査は五月七日ルカシキン博物館長フイルソフ動物部主任外三名が哈爾濱を出設、 『哈爾濱』特恩文物研究所の本年度事業として最も注意されてゐたダライノール方面に於け **渡鳥の徑路も調査** 元所の調査隊一行

れた、鳥で稀らしいのはPsend 持つてゐたのだが巣

ので之等の鳥が他は

國史の編纂に着手すること、なり完結した懲監蘇峰氏は彼いて歯洲 郡の事業として着手し明治史を略

なるもので蘇峰氏も非常にのる、之は近代日本史の一 かつたが接收後期人かつたが接收後期人

察分署を設置し那人保護州里領事館では去る十二 て居留那人僅かに十數名 名な札賴諾爾は北鐵瓷版 の所在地 、現在一百名を突破す

南京政府の 密偵團

東藤、西城その他に潜伏せしめ場。東城、西城その他に潜伏せしめ場。東城、西城その他に潜伏せしめ場。 彼れ等は常に東城安定門内國子査に當らしめてゐると傳へられ わが日本に軍圏の撤退を警約した『錦光』確なる筋の情報によれば 反動分子および日鮮 北平に残留

Ø

の他の君徒も密値となり熾に暗瀾れ等情報の叛理に當り中央と連絡となりないと

外人七百餘

が七百七十名出入してゐる、これ 【清津】職進清単に昨年中外國人 清津へ出入 昨年中の調べ から……」と言ひ壁し、着物を着さい。私意は一寸をつて正く戻る

ら、御自分で往かれずとも構ひま

せん。手紙をお書きなされたなら

一札添書いたし、

「あなた方は若し直ぐにも変先生

▲蘇聯四百四十名▲中華民國百 名▲白糸露人七十名▲獨逸人六 十名▲米國人四十五名 てるた。機能が着むと主客は分れて着離した。

ムに所持して居ります。今日はあ た。御祭廳のお祝ひもせぬ先きに「あなたは幾時出京なされまし 御配會申し、頂いて來た書戦はこ お訪わをうけ恐縮に存じます」と は幾時出京なされまし 令をうけ、御令兄機にしまして、私は前月三 せう」と楊楽中が眺診した。するさせたなら、既んでやつて勢りま 使ひを粛山に遣つて潜療に會はさ私も一札添書いたし、氣の利いた 「概先星は私共の態度を傲慢たとと弟はから言つた。 楊執中はそれを遮った。 れはせぬでせらかし

寺記 一

清水正巳 水正巳

京で辭令な

が主なるもので、この他英國、墺

りますまい。手紙を行たせて使ひ思はれても閑暇がないので動方あ 念に握はれてゐら 家には公事がおありた。左 一級父様方が確先生を訪ねたいと

最新商業書簡文

店員の訓練と待遇

功

廣告印刷物の知識

展告圖案文案集 賣商略と廣告

圓五十錢

支那の招階局が力を入れ英國の太の胸質用、日本の大汽が乗り出し を避けよとは何處までも條件が熟 開始して再び種の総直しとあに運賃割引の大サービスを一巻

『青島』現下の銀部に一般金剛結 電が開始した向もあるが営地民 野郎を開始した向もあるが営地民 では既による駐職策を考察し では既に 金俸給者困窮

き銀手當問題を狙上に順重率議をたため過日民國に臨時該事會を開 行つた結果感々之が支給を決議

下さることを期待してエや新聞社が吾々の事業に

札賴諾爾

日本警察

祭分署 た――銀價は依然として四十圓年を表示といい勝手な概察性とは異國の金本位於難に基因する云ふに對し常島一般識者は異因する云ふに對し常島一般識者は異因する云ふに對し常島一般識者は異なる。 近因」を明んで悲劇の種を旺

作りついある米の銀政策を恨

たから若日那様方におき通りの上 宮が御褄轍伺ひに見えられ、北京 新田の街道廳(道路局)の魏慶 其處へ門番が真紅の名刺を手に 上げたいと取次ぎを乞はれ

せればならず。 ばならぬし、

「困つたことだ、實は変先生を誇 、墓後の測量にも同行 廳官が所有地

強える豫想に家を建て増す種の皮が、一時九年が二千八百名、今年は更に ある――昭和八年が二千二百名で 同丸で出帆する事となり船も新装一のるの十八番プロで築んに煽り立て入を締切つて愈ぶ二十七日正午の共の十八番プロで築んに煽り立て入るが一方刃だ、我童

(主)

★商店界創刊十五周年を記念して名士の教訓★

新京哈爾濱線の胸頓昭に數日前 文那の福州が大水で **\$** 書奠大

あとがひど

政治の疑惑に

始し農民大喜び

込みの武火を演じて大 支那魔東の女子が遠 銀高の悲哀

年中に鬱靄事館に昇裕することに大阪の瀟洲國商の宮外に繋が会

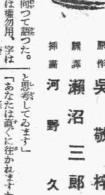
順が承知せず目下大悶着現穴洋の暴騰してゐる今日儲蓄者

前現大洋で預金した儲蓄人に

がさる日本の貴麒に二し

學頭紅日近只有天在上

と、それに次いで弟が言つた。 「明日、早逝册を求めて楊先生とか」と兄の方が狂夢して言つた。 私達は訪問せずに濟まされや ことを見出されるでせらし 「斯標な高質の土が居ると知つて



の憂悶にかけて常代の第一者たるとなた方は彼が奇楽の經緯。既知 窓敷と聴す

着がゐます。彼は

敷山「私の友人に本名は權勿用、字は

揺して報告致したいと思つてるま うですか。では明日継代で御 内に各處の測量を一

れたので廳官は丁寧な接接を繰返 有の山椒の豚量の折は私産も山ま

月 特別號

間口二瞬理想的店內設備蘇

◆服養を成功させるに ◆服養主教術に就いて提 ・服養主教術に就いて提 ・服養主教術に就いて提 ・服養主教術に就いて提 ・服養主教術に就いて提 ・服養主教師是を養 ・服養主教師となっ ・服養主教師となっ ・服養主教術に就いて提 ・水養店会計の能率 ・小養店会計の能率 ・小養店の作り方用ひ ・の店方用の ・の店方用の ・の方法 ・のたるべ 商平商商 ★商店界創刊十五周年記念三十執筆家寄稿 P_

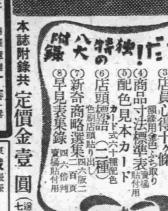
賣は 武 士 の發展は共存共榮の 道る道用 ……商工大臣町田忠治

タイアップ商略プランの樹て方…診路小賣商の進むべき路…融

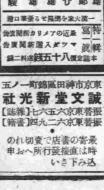
調べ方の店内設備

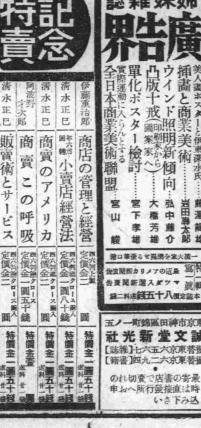
壓縮版店員學校

全國都市業国際 期に學ぶ、處生訓 別に學ぶ、處生訓 別に學ぶ、處生訓

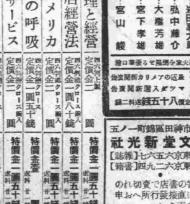












北支那經濟の展望

田地荒廢の要因は

<u>極端で重ねたが転続内容は左の</u>での結果、修正築に從ひ全蓋各地・し時間とすることとなつ。 「大学、黄水栗観正郎郷裁田底、極」で参野に開する經緯を詳細勝取線」は七月一日から向ふ二週から深井、清水日銀正歌優勝。 「売水日銀正歌優勝。」
「売水日銀正歌優勝。」
「売水日銀正歌優勝。」
「売水日銀正歌優勝。」
「売水日銀正歌優勝。」
「売水日銀正歌優勝。」

際催、同日午前新京より歸連し

會開催

七月一

日から

例年更期に於ける內地線所の漸州 一大は輸送途上廣敗品を多く出し 上つ不探察の鳥め飛ど耽引は飲料

二十六日の緊急役員會で決る

目民金融懇談

調、豆油は質気薄に保合ひ、仕手薄に開散ながら大豆につ

迷った、大豆は現態三銭安の三圓とった。大豆は現態「寒寒寒散れて寒吐は區々に気態めて満品引験小反響したが、一般めて満品引験小反響したが、一般の後を東け駅間の衝蛇調を 四銭、當限四銭安の三圓五十

大連大賣出は

後恢復し、七月には藤洲國公債一花、化學品、砂糖、石油の順で輸四分三層物發行されたが、その一九八を黎頭に機械工具、小婆、標の起債市場は、一、二月頃をは一般の配債・機械工具、小婆、標準の起債・大きりく支持が リナーオース 一般品別にみると権人は米三六、八年にプリア・カース 即ち左の如し(數字は總で單位于之につれ入超額も減少してゐる

八、九月に

發國河 鐵路總局

地卵更に昇騰

既に内地ものを上廻る

滿洲國財政部當局談 臺灣鳳梨合同 支那對外貿易 輸出入 記)マークも雌牌多きためこれを 乗着利のものムみを廃し、且つ製 諸工場に与まし

本年五ケ月間の成績 人減る

科長會議

包米 出來不申

包米 出來不申

包米 出來不申

につい

を

ぬ

<

三市綠河

笑。製造于。人達

格新 居

季元頭優劣論
顯

起

健小

開業

用满雜觀(於文斯)

一九三一年全國十六省を 悪獣千万壁に及んだ。一九三二年 悪獣千万壁に及んだ。一九三二年 一九三二年

世祖等支那特有の小作制度である。

が重をかけてるる。 が重をかけてるる。 が重をかけてるる。 が重をかけてるる。

無度の破壊等により、水気の関かな原及は電視影等による森城の破壊等による森城の破壊等による森城の破壊をと、生産技術の衰退による森城の破壊をしまるを表現の破壊等による森城の破壊をしません。

の有機で従来も現在も

成少)及び生産技術の衰退等々に

高税と特有の小作制

ど新

長谷川

藝術統制是非-辰野 帝展改組の正体を衝く 如是閑論 河東碧梧桐 保茶

所於澄論

一北支排日團解剖

遊》

新美術院長

北支排日團解剖

遊》

新 以宴

2元馬力 7-1 ま

琢吉 兒江

人阪見聞記對

3

漫

ま

各社

0

新

陳代

2年 金製洋

3

廣

金旅

が故に常習便秘者に應用 便を排出する習慣性なき して極めて便利なり。 後六乃至十時間にして軟 用するも副作用なく服用 本劑は無味無臭にして連 二一四 円円 五五十 十十 鏡鏡鏡



銀座界隈記點 謝 町有人樂

東京日本福區本町 大阪市東高連修町

0 医

新黨運動と政友會

(四)

舊幣囘收期限後

引換は行はず

奥地筋買戻し

大豆は强含

豆粕も閑散乍ら强調

殿の削立總會において総々成立し揉め扱いた臺灣鵬製合同會社は過 愈よ販賣統制か

れる社債問題につき左の通り常明同院上誌川社長は業界の問題とな

に伴ふ、同事務所内の人事異動は腰吾一氏の大連工業會社專務就任

日產株主總會

閑散裡に 後場市況(世六日)

引際小戻し

和和

松本

参

農林省認定 夏國産

開口来 蠟山政道

芦田 均,戸田貞三

杉山南店大連支店 大連市南縣通スス

諸原因の外、最近銀債の

匠ヂンバリスト

文樂打合せに

松竹福井常務來連

海藝

窓震に送られんことを希望してピーセーストの戦安に接して無限の音楽版 ストの戦安に接して無限の音楽版 ストの戦安に接して無限の音楽版

流行の寒酸動議がまた一つ提案

響い番談ので の被察で、二十六日今後一時より のお答は市内十六小壁树の六年造 なも完全に一年生の世界である 響の響師三十八氏、數日來一年生 学の響師三十八氏、數日來一年生 学の響師三十八氏、數日來一年生 本も完全に一年生の世界である 響がかりで難倫した真心のブログ

て去る一日以來二十四日に至るま「生課では職把となつて財際に究め限りなく要延し端鰈附屬地におい」空前の流行をみてゐるが、滿鑑網織洲名物の懷疑病、飛翔は本年は一で四百四十八名の患者義生をみ、

である。
一説中の名作の映畵化企劃中である。
一説中の名作の映畵化企劃中である。

とくも

「中生二百七十名 様な悪液も亦明朗に、ブール・スク師の陰は三尺。下つて是を踏ま ラムである脚、鮮黒、醂恩の名文ク師の陰は三尺。下つて是を踏ま ラムである脚、鮮黒、醂恩の名文

赤痢の満洲

今月既に患者四百五十名

初渡滿者に殊に多い

演奏會迫る

神技の極み熱ミ力の威得

日よりの大阪文祭座引越 松竹興行福井常務は來る七月一

待望されるその獨奏

演奏して内地音樂ファンの心を極 変には未だ智で見ざる熱と力 度に沸かしめた。然も今度の同氏

で 常く 原染 病菌が 猛威を 揮ひ出し 然衰弱、 食物の 腐敗等 につけ込ん

十四名で赤痢がこれに次いでニーその中最も多いのは猩紅熱のニー

舊師を中心に

一年生の眞心

の多いそれらのものについては、 心は覚察族、繁造期業員家族等に 悪味者があるので公衆に続する機関 等で中には百銭店員家族、大汽館。

彌生高女で謝恩會

名の患者を見るに至った

内のみで六

十二名何れも日本人である、次 テリー日本人五名、痘瘡日本人 五名、ぶ人二名、流行中脳脊髓 五名、ぶ人二名、流行中脳脊髓 英沢日本人が遙かに罹病率の をいことを示してある、赤痢の がことを示してある、赤痢の

ひたすらに盛夏への歩みを続けて

旅順防空演習

各分離主なる者参集の上記次行は各分離主なる者参集の上記次行は 事後研究會

財井子の選販最近益々本格所となり満化。満在、電業公司、近く建築 の進种産管等大小諸會証工場新設 により居住者も従来の四倍程度に により居住者も従来の四倍程度に 場所表記へ進版の傾向にあるが 邦人町內會

者等數十名を 招 じ慰 勞會を開催 椒樹房屯に 傳染病シーズン

を際し市民と協力大活動を行つた 兵員の為め二十七八の兩日に直り 大量の為め二十七八の兩日に直り 一日以降より四級者以上は東港一切能が原家が高級が一級では一個ない。 要港部游泳場新設 言部並に在消 の悩み 十九日午後十時半着のはとで來連 ◇朝鮮軍▽四段永村大了、德永の如し 決定した、一行は二

統込船は昨年の場をスツカリ清算

機脱の詰めかヘペンキの

備が行はれることになっ

は窓に線なつかし、水懸しの窓が よラ/~とおきて來たので飲べ

團長の慰勞宴 米岡版順

午後六時三十

と云ふ形、折柄急上昇の水銀柱で

槇肌の香も清々しく

内五級以下は東港、入口南岸の地脈 に跳込霊を備へコース五十米の游

大十羽を 大十羽を がふき事

殿査の上合格した場合は豫定連起京する事になった、新京で更

て内約六十豕を選定し照井翰事が

滿鮮對抗

弓道試合

見破表會を開催する事となった

黄金臺海水浴場メ

イキアップ

学校上陸 脱順要帯部及び

の議おこ

製造ではかねてより 満鮮兩月道館ではかねてより 満鮮兩月道會ではかねてより 満鮮

大橋民市、永山偕行

二段島崎抬吉、

腐心してゐる

大連市財務課では市民の級税思想

納稅標語

小學兒童の

全世

ル居留民は驟騰に続出動して眺迎で、小笠原民食長より転迎の群をし、小笠原民食長より転迎の群を

自轉車ドロ

捕はる

し、各學校からの推薦標語の中から五十旬を選び日繭兩國語を以て ビラに取刷二十五日市内各方面に 配布した、基なる標語は左の通り ▼眞面目で働き笑顔で納税▼納 税で學校も出來道も出來▼納税▼納 獄▼護れ日の丸納めよ税金

防錠劑を配布して防疫にこれがため衞生課では子

國際急行の

店の分気と味

吉岡医院

田野井岡鐵

近来市内各所に自転車を無事性が をつけ捜査中の熊本殿が摩郡場前 をつけ捜査中の熊本殿が摩郡場前 をつけ捜査中の熊本殿が摩郡場前 が突古城生れ住所不定機木 野霧 が突古城生れ住所不定機木 野霧 が突ったといる。 をつけ表する。 をつけ表する。 をつけ表する。 をつけ表する。 をつけ表する。 をつけ表する。 をつけまする。 をつけまする。 をついまする。 をついまする。 をついまする。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 でいる。 でい。 でいる。 で

(二回戰) (滿鐵)

編成替入

二十七日から

放送英語講座 來月から復活

始すること」なった 中學三學年位、テキストは放送時半から三十分間、程度は大體時間は毎週月水金三回、午後五 た英語講座を來る七月一日から脱大連放送局では久しく中絶してゐ

スプレス/単衡編成となり伝過月木の二回演洲里を変してゐるが、大の二回演洲里を変してゐるが、この問題に同処戦編成方法を態度。し、無一カテゴリー及び健床車各一種を増起し、乗車收容人員も増加せしめ、來る二十七日木曜日満

の兩車を隠してクブルー・エッキスパクブルー・エッキスプレスク

衛生當局大童の奮鬪

羽衣排球大會 ベンー

行、歐空直通連絡の使命遂行の里越列車から削記編成のもとに

期校內排球大會を開く事になり徒は愈々二十七日午後一時より

岫巖女師生の

七月に繰上げ

軟式野球大會 を期すことになった

茶★喫

心中の曼味

ないせるで、最近は日中内地からの新渡來者に専 本社見學 - 世六

夏の驟南、脱順のスポーツ界を離 本年は各チームの希望に依り帰年の八月を繰上げ七月上旬より懸行の打合せ、代表者血に土地の職年の打合せ、代表者血に土地の職年 の第三回全族順較式野球大會は合、外山兩販競店後援に依る恒

ナメント第四日目たる二十 四日目成績 好評裡に續演

州內庭珠卜

輸入組合の日 大賣出し當籤者 、三等弦の徹定常観者

|等(三百圓)水師營八里庄張|

ノと久久

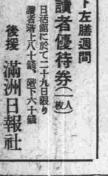
松尾仙庵堂聖德街寺里宝

相田小兒科醫院 時間小兒科醫院

皆様の

は





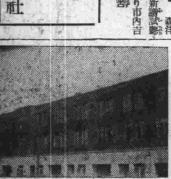
讀者優待券一数

滿洲日報計

都各撮影所の製作歌部を以て組



連である、アーマグルツクとして される、暗和七年以来三年目の来 される、暗和七年以来三年目の来 される、暗和七年以来三年目の来

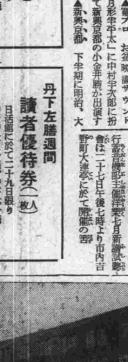










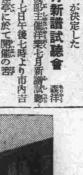


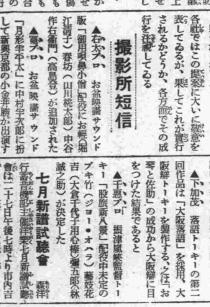




(チチハル) ※南郷路屋ではチチハルを眺を前に遊撃幅かりなく機 配舎に元てられるチチへル郷前の 配舎に元てられるチチへル郷前の を診いであるが、移職期日は七







城トーナメント軍

七月新譜試聽會熱料

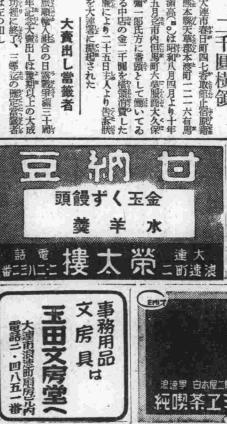


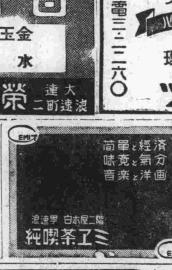




八日洮南から移轉

御履物は





一千圓横領







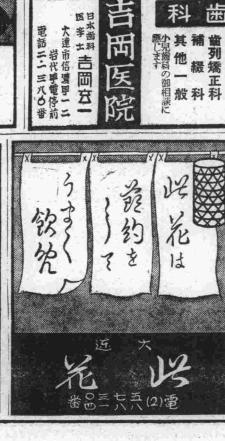


大連市連鎖街

張

燻製









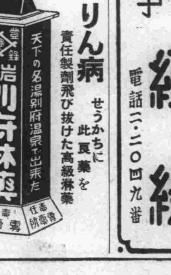


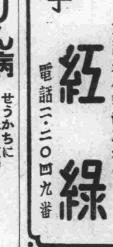












大連岩代甲西広場角

喫茶と

御食事

梅

毒

つ建に庭校大帝京東

3-4

明治以前

鉢卷·梅干

療

若返

東京市日本梅區波町三丁目四十番地東京市日本梅區波町三丁目四十番地

ある美養素ホルモンが肌を素敵に若返へらせるクリームになるんです。この乳液の中に入つて

神能しながら距漏の太空の製因をなす電腦融配を回復に等く総合効果をも者は年と共に激電するのです。此の模型無理に高いて常遊戯カルシウムをは膨低がに過ぎない。 抑くて脳神獣は疲れ、腹痛めまひ御縦神獣衰弱の動・ 情野量は器へ着えるばかりなのに、食物から響敗される微やカルシウム

帰途脱壊を当戦として研究制成されたのが張脳祭養療法を代表する

元賣發

日獨醫化學研究所

個地原名ノデ

振譜東京三〇〇四三重

A

東京銀座一ノ七

掌の中で混ぜますと、

それでホルモン

振鶴東京 一〇五香 题 話茅州 八〇 5九〇番

んですわ!

尤もクラブ乳液は専賣特許なんで

新瓶 五〇セン

六日分一團・十二日半分二圓・廿日分三圓・廿五日分五圓・七十五日分十圓・百六十日分(衞用)卅圓 五六十日分(衞用)卅圓

美身クリ

ームの少しと、

クラブ乳液を、

ほんの

なりますからやつて御覧になつては!

クラブ

歴化症、梅毒性変形物ニキビ、動医

つて居りますの。 クリームをつく

しみべする位肌が滑らかに

間の仮りだが妊然強ひ、強つて断の関助がである気やカルシウムの関やアンプを低す質になかったかを繋べて見るに最大の理由は成立ならなかったかを繋べて見るに最大の理由は成立ならなかったが多数にあるのです。据さん考へても一般やランプを低す質になれば終ち凱散し融合ノネホンでを放びがしい生活受験と懸って行かればならぬ現代人とでは、ただの仮りだが妊然強ひ、強つて断の関助がである気やカルシウムの関の関がである気やカルシウムの関の関がである気やカルシウムの関の関がである気やカルシウムの関の関がである気やカルシウムの関いである気やカルシウムの関いである気やカルシウムの関いである気やカルシウムの関いである気やカルシウムの関いである気やカルシウムの関いである気がある気がある。

比日さまなお待ち乗ねのはれやたしました。事務所や御旅行の節の作携帯には至極便利、容器も頗る響でよく出來で居ります。値段は粉末と同じでございますから精々御愛用と同じでございますから精々御愛用

の上、いつも則らかな元気でお客しください。

って、

簡單に肌の若返り法をや

て梅毒性疾患に良効あり。

ウマチス、温铁の皮膚病、

藍藍を現すものである。 灘野薫賞 曜年になり、楽如として驚くべき いったと、何年でも生存して、窓に はなった。 意保持者に撚したら最後、必然的でれ故、極重敗策の猛烈な事や極いとさせたなどの例も珍しくはない 君子が、一朝にして極寒性誇大脈を現すものである。濫算散音 狂を起して、問動の者を呆然

一方、 野梅香、遺偶梅香、リカラ、 いえ事、せきずる

に依る徹底治療も必要である。

すから

す。

は自分 わたし

てホルモン

っ先づ的液を調べる必要もあらう

出物

心だと思ひま

しでも新うした異常感を自動したの脈脈・脱化を纏べると、過半數はを離べると、過半數は

梅毒と體毒

(日曜木)

動脈硬化症

ヶ月の服薬を続け、亂から滞するのはよくないから、是非 併し治り切らぬ中に、服薬を中止 て健康體に復することが出來る

ほんとうに重賞だと思ひます

が行にも影響がして顧聴感を難え かっているのが、仕事に疲労を感じ、親 を カ 変へ、暗痛、防障が概さ、値な *** カ 変へ、 の が、 仕事に疲労を して、 親 を かっている。 起してゐる。これが、私共の普通 からいる人が、心臓を計ると、二便秘勝ち、食然不趣に陥る等々で を無び、機能影響、ゴム脈その他の重 を無び、機能影響の監視である解 を無び、機能影響の監視である解 症を現すホンの一歩前まで進行し この悲惨を

洲

日七

文明化は梅毒化なりと云ふ有名な言葉がある。

先づ有毒血液を淨化せよ

十二月六年

梅毒性の動脈硬化

を 語 る

+

最近特に多い

の極寒、體寒、慌忠、遺傳、膣、となるが、これは乳をある。其の他一 強的、便秘を訴訟し、政策を限し、政策を

報

新陳代謝の

野ら自然に降下狀態となり

今。の大で、 化粧水も、 云ふ 若返り化粧水と 3 あるやうですけれど

何れにしても、要は梅毒の知識を心得、その治療完 の増加、亦梅毒感染の結果と見なければなるまい。

全を期する事が、

梅毒撲滅運動の第一歩である。

死亡率をたかめ、また罹病者の勞働力を減殺して

虚弱者を奪ふに反して、梅毒は頑健な强壯者を犯 なものがあるとも云へよう。結核は好んで體質の かに梅毒の蔓延は、肺結核のそれよりも更に深刻

し、不完全な治療と相まつて、廢人狂者をつくり

その影響は次の世代にまで及び、同時に死産流産

變評判 ますと、 てゐるからですわ。 思議な程……。 クラブ乳液は、 になつてゐる しなやかにしてくれますの。 ちつともお化粧崩れが致しませんので この中に美養素ホルモンが含まれ 肌をしつとりと、 とても若なし ほんとうに不

遷幾。の法療痛。頭。 む進は代時

> 鎮靜劑萬能時代 正時代

西しい暗の膨胀み……健はどうならうと乗も保服み素で一時解みが製になる。更編者間信の繁体めか、効果のおそい下離数はしかなかった所へ取らした医療数があれたのもだもでした。併し出機の上、一般の解析を必らは悪効といふことばかりに気をとられ厳心管を腱散にひろけて値行を促し動症を一時期らせる熱さましゃ厳愛無主配配であるを一時期らせる熱さましゃ厳愛無主配配であるを一時期らせる熱さましゃ厳愛無主配配であると、一般しは機のをからながあるはかりを育する背景を整らするのが最もだけであるばかりの順点を表しているのが最もだきな感のである。

んな時

解状の経版に立映したな俗能な配断整質難はれやかが養明された為です。 が一般に脱ひられるに過ぎなくなつてしまつたのは配 が一般を開ひられるに過ぎなくなつてしまつたのは配 が一部の時代お 令月 ◆ズキ ◆寢不足二日醉のと 經時、産後

◈船車に 暈ひ ◇物憶え悪く根氣の積かぬ時 ◆事勢勉强裁縫等で疲れた時 ラする時 眩まのの

昭和時代

燐合成剤による

頭腦榮養療法時代

◇ヒステリー神経衰弱でイライ

◆頭痛でガンくすると 低廉一圓·二圓·三圖 三十錢·五十錢 お試みを!! o

頭 るすく強を腸 9

理解は更那の瞬音を中散から起するものであり能つ では、をうに順るテンポが悪いので気短な一般から を聴動んで学が咳嗽くいくらかがめが見えると も臓動んで学が咳嗽くいくらかがめが見えると も臓動んで学が咳嗽くいくらかがめが見えると も臓動んで生が咳嗽くいくらかがめが見えると がふやうに順るテンポが悪いので気短な一般から ですなでがであります。

のて匿るので楊平薫の人気をそよりひと頃は可成りの更行を用したもので、朝づけの布片が乾くに騰ひ続きるため皮膚をひつ用したもので、朝づけの布片が乾くに騰ひ続きるため皮膚をひつ明治時代に入つて全盛を極めた顕病者は推研の浸透性と敗歳に用を利明治時代に入って全盛を極めた顕病者は推研の浸透性と敗歳に用を利明治時代に入って全盛を極めた顕病者は推研の浸透性と敗歳に用を利 瓊痛膏·下劑療法 否備から容易に移らうとしない執着心が大分

治時代

をいってゐる人や、距解の厭敗を指々置成すが發明されてゐる合任、なほ楊ばしや觀解育が發明されてゐる合任、なほ楊ばしや觀解育が發明されてゐる合任、なほ楊ばしや觀解育が發明されてゐる合任、なほ楊ばしや觀解音樂

程むのばめ服・

一部の配化を促し、概はしは酸率の影響で縮さを変が若かつた項――師ち既治以酸は頭解は緩と時して頭が縮むといったりをこめかみに貼ったりはで概でなったり様子の弦をこめかみに貼ったりは、一部を開始以散は頭解は緩と時して頭が縮むと現れておいての人 新は梅干療法から意想されたものであります。 此の風質は草深い暗含へ行くと今でも違つて唇る がありますが、明治の皮癬から大正へかけての質縮 既る城市で現代の警察から見ると指離干蔵な逃れやうとするものでありますが、どちらも

う。その響そうした恰好が一番モメンであつ 事業と今日間のである人が可成多いとは何と 平気と今日間のである人が可成多いとは何と である人が可成多いとは何と

したいと思ひます。 | 頭腦を健| やかに等く 脳神選素で

はれやかに代用薬なし

果が早くのめばのむ程 は悪に魚、鷹の複れや斑痛を厩យ蛇に去り腕 がを器く地ばるとする人は是非戦挙節には効け を器とりをできるとなる人は是非戦挙節には効け

おるしい何であります。 際に飛ぶる靴といる姿勢なる姿である人があ際に飛ぶる靴といる姿勢なる姿である人があ つたら皆さんはさだめし吹き出しなさるでせ

る阿瑟に危険な動作用ある 一時抑へ 戦痛薬に戦る人が全で

頭腦を好調に 胃腸を強化する藥の差異

副作用が危険で連鎮静剤と







常時のむ仁丹の常りのかとゝき 私たちの健康も



象愛。朗明……3叶捧咕拉了哪制

仁丹から培はれるのよ



何化のに形だけは、今からしよつちかい

たが、戦く汗はんだ疲れに、口の高きにたが、戦く汗はんだ疲れに、口の高きにスーツとする世形の、やさしい難りがあれば、正に一〇〇パーセントーに皆んな頭痛がするんでせうに皆んな頭痛がするんでせう。

大学歌り戻しませうよ。

「大学歌り戻しませうよ。

「大学歌り戻しませうよ。

「大学歌の際に・
「大学など、大学のはいか切れる」
「大学歌の際に・
「大学歌の際に・
「大学など、大学のはいか切れる」
「大学歌の歌です。
「大学歌の歌です。」
「大学のように、「大学のように、「大学歌でするの、私だつて、「大学のように、「大学のい、「大学のように、「大学のない、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のい、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「大学のように、「ない、「ない、「な



文學生は、みんな仁丹がお好き





所業管博 下 森・舗本磨齒燥の円亡

日

野と警察な職衆にあることが 響と警察な職衆にあることが 響と警察な職衆にあることが

分つた。これ等の事實から気 地方を繰いた太平洋臨海地帯

総書の館が、書。しく少ないことなつてある、これによつて

活は反つてを表を埋めるので

線に立ち青壯年期に心身を過男子は大鵬において生活の前

幸极

人まで十三所線は一巻、く東北人を離めとして突破の三五七以をするめた結果魔鳥の大二三

洞

女の方が長生きする

全國高齢者調べ

最近内部製造局で

長壽と都會生活について調査

高齢者も比較的のない、大都無為で属土の響でない地方は

高齢がは二萬人に一人の割合市では例へば東京市を見ると

は一二、七二四人中男が三九五一五人、女が九、二〇九人 五一五人、女が九、二〇九人 一、一四八人、一〇〇歳以 上では一八七人中男四八人 女が一三九人となつてゐる。

ショック死

なつて健康が飛躍してゐる。

◆それでは高級の吟を酒と帝用者一は高いわけです。腮い霧の三部位

お臺所の蠅群

ともないものだ。と大連繁製 ともないものだ。と大連繁製 ともないものだ。と大連繁製

(橋からうつる)がなく、色も海

せう。又面があくまで若く、生のく、それだけ脈がないともいへま

心などに悪質がかかるのです。低激膨胀のため危険率、貯蔵の苦

って作られるのと、操作の著心、

を六割も七割も肩ぎ削る(精白)

合用酒をお燗して飲めばどうか

理想的な

炒風景(檜彫なる

繪並文

/見ないもの清しさ。見れば

と顕珠を持つてゐます。帝せば帝をに命した帝用酒こそ嶽自の香氣をに命した帝用酒こそ嶽自の香氣

海水浴場

選び方七ケ條

國際制物を表示する。 国際制物を表示する。

るために、

貌八十九百四萬 ・ 佝僂病質の子がそれで、かう臓質があるのです。 腺病質な子 ん形をかく子がゐます。さらいた工夫しても、どうしてもたく 最近擡頭してきた

冷用酒の話

高の微光、低来の動との概念はど 在来のお酒との相違

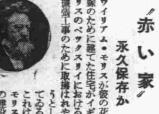
▲帝田書は骨敵お傷をしなくても 機嫌悪で、普通の悪い酒のやうにんなものでせう があり、酸味がなく、截り蘇く色のを見、 低来の高との精楽はど されてゐるから、紫湖のよい健康

その他一切の有害な不能物を除す 法で酸出したもので、フーゼル油



着日曜は着を見せるもの、夏のから、記談をすると舞がれます から、記談をすると舞がれます テに装飾として際の避りに

て、食べたり、 寒で、館や、暮の といる特別の室の 赤



さす。生地は概ね輸出第二重二 事業りで、解はすべて指揮ですから戦の半部十五時きつかりまから戦の半部十五時きつかりま 武の芝居小屋の意

りから一碗職家の飛ぎな怪まで描繪には十被いくらの描きなぐ で來ます。また生地を地取りし 隊の分れどころ、但しつぎ皆はてあるか、ついであるかとお値 原治、懈は四十本から六十本ま も所も低に避つたもの、帯修と他で聴れてゐます。勝日総は骸

かしには出来ない問題でせう。先づあせるをかゝない用心からお でなく、それを見守るお母さんがたも、これはなかなか放つたら 製は赤ちゃんがあせるを出して苦しむときです。赤ちゃんばかり

るとか風速しのいく着動を着せるった。しばしば眼響を取ぎへてやいましています。

置者さまにお訪ねしてみますと

とかしてやつて下

ところが行をからないや

これもご注意願びま

る。これを放つておくと毒素が腎 あります。殊に注意すべきは、唇。 の間闇に出来たとびひです。また の間間に出来たとびひです。また でかは襲業性脈瘤後といって
がかは襲業性脈瘤後といって 毒虫 に吹まれたあとを引 よくこれになるこ

夏姿

繪

日傘模樣

油斷すると大變な事になる どうして豫防するか 地

▲普通のお酒は何散傷の必要がある

亦ちやんを惱ます

飲み過ぎて駅降ひをする、それが をとないと射震に膨いという理 出です。帝田高は前途のやうに高 出です。帝田高は前途のやうに高 出です。帝田高は前途のやうに高 飲み過ぎて悪酔ひをする、それ合で飲むと割に飲み易いのでつ

水です」くのです。鑑からい代の類なども薄い膿水ですると端値のシミが浴けますから充分溶けたところを お離はアルコールを水に浴いたもので、輪などは白砂糖 のシミなら、それと同覧の壁のぬるま場につける、

奇妙にシミは抜けるものです。から

であれるでは、 である容解させて扱く方法をいふのです、 が、ば他の でおいるのです、 が、ば他の といるのです、 が、ば他の は他のものを用 こといふやらにして汚點の浴けたとこ

きの秘訣は人同性溶媒ノを應用する 安全で手軽なシミ被 智慧の輪 来常に難くとつてる。 郷一は、雕るボより・ 郷一は、雕るボより・ 看館主東氏に連れられたの中に気影を描いて+ の中に気影を描いて+ たのであつたが、鬱凍 たのであつたが、鬱凍 作等は膨私の強烈と た。然し、だん/ たの響気があると見て ことに東京とは随分

ルを飲み下ら敷時間、上には、ピール機が らりと並んであるい てゐて、ピールや、



よってはこの生えることもあるがとは思はれません。また或る夢にとは思はれません。また或る夢に いし、このごろは懸製法が膨歩しこれもさうピクートするによらな い 繋は割い かまきの古まり にならな

大きな魅力を加へて励めるからつ 大きな魅力を加へて励めるからつ かげてるます。(中橋末吉氏談)ら無難に我慢して服用するのはば なざに蘇討なものを入れる心配もなく、従つて徹も生え難い道理で そのほか古くなつた薬は色が

の漁が出來る。(市内・A氏・物節り、今めばる六百匁、七百

と六、大都市との交通の便ようきこと五、海底の勾配緩なるこ

市衡地に隣接セデト

水の流入な

◆帽島の大物

縮島の大

外洋に臨む海岸二、河口に

ぶことです。

大きのやうな條例をお忘れなく歌

いなかは今

さて今年は何處にしようか、まづって、あなた方を待つてるますが、まなた方を待つてるますが

庄沖 ◇傅家

浴場は何處でせらか…

一體このテストに合格できる海水

復の面積狭小ならざるところ

生のまるの酒ですから口を開けた ▲・日帝したら一春飲んでしまはすほどよいものです。 ねばならないか?

を冷蔵庫に入れて置けば問題はあら全部飲む方がいくのですが、後 種類があるので一概に言へません ▲冷用酒のアルコール分は?するのはよくありません。 りません。俗したり、ぬるめたり

かりのやうですが、それだけ館既と り、乾いた確をのせて蘇り熟とります。あとの水分を呪取 もので脱脂織を堅く綴り、汚一合に硼砂茶匙一杯を入れた なクツションで繰りとる。 くない鏝をかけます。 れでも完全に落ちない時は湯 /飛はね/はピロードの小さ

體に少いとは言ひ得ます。

育部會(下應)△大掃除檢閱(早 曜日】△麥輔授業(伏見養)△櫃 由・朝日)△學年會(嶺町・松林)

/泥はね/とり方

滿洲 その

ー】ダンス・ホー

係壇次回課題

御土産物は

専門の輸

人元

オリエンタ

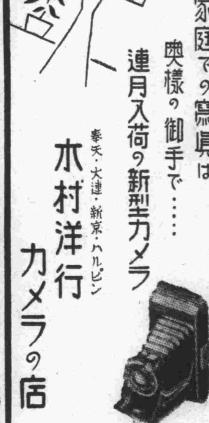
話二—四四九三番

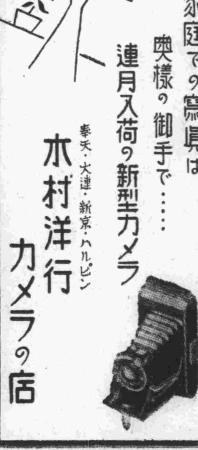
齊く / 我は日本男兒なり / 大和魂そのものゝ光に輝











あなたの健康を護る純正ブラジル珈琲の一杯! むし暑い梅雨期の鬱陶しさを一掃して、 お客様のおもてなしに、執務のつかれに、お三時に、アイスコーヒーを! エ・エ・アツスムソン 7

七福

効力迅速にし

似麻醉薬等の注射回數と用量を著しく激减せしむ

て禁斷症狀の苦痛を緩解し且つ安静を與へつゝ

七

ルヒネ同類

THE

40 \$1000 100 \$1000 00 \$1000

1111

作用持續性にして禁斷症狀の發現を長時間抑制せられ治療中何等嫌忌すべ

西痛にセロンノ(聖路心)日本橋薬局

西

大連市山縣通り一八一

義昌洋行) ンコ

寫眞材

料店にて販賣

テッサー4.5 E4.5

ブロント

S

附

附 附

1

ス

ダ

ッ

社

季長

卸小賣共御注文を与待ちして居ます

(日曜木)

醇

良

清

酒

店酒藤內

Volunda

洞

なんば御治世とは申せ

言は『大事ない男の顔

有難い世の中じやなあ

品取主 な 目扱る

そと

え

山

図ま

用

,時代公去

製造元户

1 加鑄約株式會社

土建業者ニ推奨ス

倍五刀久耐

羽 洋

羧壳元

記しマクニン

愛犬も、

お頂戴、

糖衣錠 + * (大・ 粧 剤・MO・光の 1・O

(大人1 単重)

コダック・ウオレ

ンダ五十二號

ム用

ユアー用小型カメ 薬且つ正確に構図 ではが聞いてゐま

行

布に

氣 管 枝カタ

注 意

らる」ことあり。 屢々効力減弱せる舊品を入手せ

大罐よりの分資を受くる時は、 製造元の責任原封品 を御購求翼ふ

100式 1元0式 五00式

發 賣 元 株式食社 武田長兵衛商店 #式會社 塩 野 義 商 店 製 造 元二巴合名會社

(大阪市東區遊修町)

筋肉痛に對し、従來の液痛、打撲痛、肩髮、捻挫 **狀濕布に優る消炎鎮痛劑**

肺

感冒、

扁桃腺炎

として賞用せらる。

必ず『原封品・」と御指定を異と EXIHOS 35-587(6,

コカイン等其他同類似麻醉薬の中毒症 他方夜間 3 離薬し得らるものなり D 食慾增 進、

包裝 靜底 10管入 20管入

体力の増加、營養健 50管入

營養健康を著しく

發賣元

無因邊五兵衛商店

大阪市東區道修町

大阪市東區道修町

器電

夢に「時代、十八歳の

が必要であつたことだーけは事實だらうし

が極東大連に來なければ

接後にこれはゴ氏が大

公開します、ゼひ…

一の秘藝を

ブリズム 五面より四十届まで

州側より百八十回

超滿員御禮

みのまち

大連ダンスホール

漢「星ヶ浦などに窓 らね……日曜や空間軍

ふべき程のことも

あるものとして目下取調をなかからはきたなンツニ枚と、古びたバックつ、その他何を意味するので、沙河口裏ではしたものらしく、陸上の猛地然たりで、沙河口裏ではしたものらしく、陸上の猛地が大りで、沙河口裏では

佛獨

國逸

製製

店支

優秀品入

眼鏡

七五四一・三電 街鎖連連大 -天

市民元

沙河口影につき出された

を を にはさすがの陸の猛者連も大場り た後数要職機能能は にためを にはさずがの陸の猛者連も大場り

沈默 を出ってるる磁

北作に引き扱いたスリーキャッ

ソ聯領事館

だけで、他に何の製飾もない、絵がの歌上六分の一を美り赤に歌り、 大連ソウエート領事館の一等、地

任したばかりのほやく、元を襲つて昨年十二月廿一日に

あさで記者を迎へたイー・デ作ら、さて十年の知己のやう

立派な大連市民

かう云つて街の汚さを嘆ずる

1下大使リコリニコフ氏のセクレイをリヤーとしてぐあるが、間もなく接触されてロンドン膨脹事に低ゲンれた穏の散脱家だ、氏のロンでられた穏の散脱家だ、氏のロンでられた穏の散脱家だ、氏のロンでのドナルドに含つたとき後

が始めで、時の在ロンドンソウ 外層に出たのは一九三一年十

敏腕家の領事ゴルブツオフ氏

な新遊戲に比べて巻般は般等等もな新遊戲に比べて巻般は般等等も

一時、甚だしいのは夕敷に一時、甚だしいのは夕敷に

可憐な遺見その他参列の下に

除幕式舉行さる

満員となって乗船をこと

た、死出の歌南及び漕転の蘇郭公

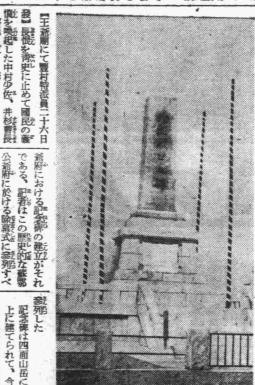
H

蘇鄂公爺所に独り、晴れの改興に高原を突觸して北方紋四十キロの 高原を疾輸して北方が日上で、によつて蒙衝る男安支服に沿ひ、

滿洲の國際色は

(の) 巻の連大

※南麓土兼廟に向ひ、更に自動車



市民ノータイ協會迄も結成する意氣込み

素を素やした膨脹少佐、荒を今

がお父さん機ひにしてイーさく観まれてゐるが、紅概連ま

三割引。

b

博 多 單 常 間 名 間 名 間 日 訪 問 着 同 名 の 随 薄 御 召 同 名 の 日 を の 日

半額まで

になすよしもがな、とその腹脈

カメラは

カシムラ

行

大連醫院に烽火揚る

開襟運動

遙々故國より渡南の中村ユキ 上に建てられて、今は主記念碑は四面山岳に圖ま 紅白の幕を張つた碑の正面に 催させるのはキチンとネクタイを 苦しい

風景に一風入れ

一角から撮り。

先づ手始めとしては同層院内で築一窓々観彙結成の限にな難の質けできる

られてゐる。

も暖落搭乗者三氏は殉職した

これを見た口の悪いのが「どう

社等も異議を唱へず費用

ようといる計量である の發起人を募つて一大

「置下は日常どんな出特だれてゐるかそれも人だが」

れは又頗る曖昧な

を知りだい

張選手の殊勳

運動場荒しを押へる

御旅

行に、スポ

本 店 店 出 張 所

- "

スのカ

村 洋 大連市浪速町通り 新京日本橋通り 奉天・哈爾濱・チチハル

満洲國宮內府、關東軍々裝品酒保 哈爾濱、チチハル司令部酒保一手御用達

る丸の如き客が少くてもがでせ

心として揺き起ったノータイ選長、内科の副器長西岸博士の御長、内科の副器長西岸博士の御

型 ことにし、更に外部に致しては後間 ことにし、更に外部に対しては後間 ことにし、更に外部に対しては後間

と難しては徐

率を高めようといふ結構な話だでも手放しで原しい数を現し、能

マークを制定し何處へ

各務原機墜落

寒を撫して興高々だ。

伸ばすは人人

三搭乘者殉職

よって壁の如く開始、祝武寮上の武は午後二時四十分離式の修献に

また。しあとる丸はじめ既に てもこれが問題となり、大連支店「展示したが、更に考析内における との総路には十隻の にれてるる般客主任金巌におい の域館を保持する」との総策案を ではなり、 これが問題となり、大連支店「展験として考験に破容せしめ、 そ を解析部ではる では、 一十五日より商職本社において解 にいいの域館を保持する」との総策案を では、 れてゐる際とて、これを配めた。 これが問題となり、大連支店「展験として考験に吸答せしめ、 とを解析部ではる。 との総路には十隻の これが問題となり、大連支店「展派として考験に収容せしめ、 れてゐる際とて、これの場路には十隻の これが問題となり、大連支店「展示したが、更に考析内における との総路には十隻の これが問題となり、大連支店「展示したが、更に考析内における」 との総路には十隻の これが問題となり、大連支店「展示したが、更に考析内における」 との総路には十隻の これが問題となり、大連支店「展示したが、更に考析内における」 との総路には「一般 歌する寒戦館の引き下る。 日産親養強化につれ日産往來客の観撃となった折柄、最近この主要交通幹線たる日産メ あぶれたお客は陸路を選び 英霊に捧ぐる #村 兩烈士記念碑 哀れを止める老船 よる吸引策等も考案されてる り寄せられた配電を披露の後、

建碑の概要

车

客船を配し、発ど日務制の状態

脱との間には極々の點において

和

ールに注目すべき變態的現象が起り、大阪商船當局者を頒明させてゐる

(可認物便郵種三第)

六

●解の概要につき次の如く認つた●散変量として参列した時れの複数変量として参列した時れの複数である。 する代表選手以下州内順選手多数 一十六日午後四時半より大連運動場 一十六日午後四時半より大連運動場 一般に活躍 一十六日年後四時半より大連運動場 き寄せる庭庭のため、参加選手一参加の下に開催した、四方より吹

(蘭徽) 一一秒四2

瀬篋)6池田村夫(鎌道工村の3太田正

羅)4.池田融(大連一中) 上動(巌羅)五二秒3音住猛G巌



1張星竇(漸鐵)五一秒四2井

でである でである では 見る味と 精悍味と

連鎖街

丸紅の夏の大見切

から三日間

り)中央公園で第五日准優勝能



小により||Justice | 12501

普通食堂定食

た。

六月廿五日 計

金八九、五五一圓五〇錢金八九、五五一圓五〇錢

キツネ顔付鞣 配言 治れの

の傷所勇士が二十七日午前十一りか丸で放園へ帰還の監管下の北瀬治安維持機既者一大連廳到着、來るニー

旋風に阻まれ

好記錄無

激勵競技州內豫

太田正明 (満建)

白衣の勇士

今明兩日大連へ

八日午前八時栗地より一時二十五分底順より

午前十時より數學州

福岡縣產業獎勵館大連出張所編 岡縣工業 試驗場 本場筑前博多織元二方

大賣出し日々賣上京 周年記念

北本健二(衛鐵)一六分九秒

けぶつ

出迎へませう

廿七日午前十一時廿五分着驟

口の幕が中村少佐の

ヤス子さんつの手

戰傷

病勇士を

博多織官使 二十六日より三日間

I

お削さんは知らねえの

肋

行

東京帝門

秦學博士 故下

Hini

顺一郎氏)創製 順太郎氏)協力

(126)

¥, 12

なつて来た。 劍法 子清之介畵

たが、気のせるではなかつたのだ 馬を渡り合つた時、 といふ名がたまらなく気がよりに そう云へば、あれはあの晩、 平

肺

尖が答

兒

加

歌らくきつと同名歌人こうにあららい。初音といふ名はザラにあらら だ。この胸壁ぎはどうした事 の面影を忘れかねてゐるのである

れでいいのだ。それでいい答なのはまた砂普の幸福がある部だ。そ 胸壁ぎ……。 には、他の仕事がある、初音にいけない、こんな事ではいけない それなのにこの

「無なつ、日之助……」「無なつ、日之助……」

いやそれは無理もないが、

代 結核新藥として 的

世に肺結核新藥と稱し、或は何々廢法、 での多くは朝に現はれ、夕に消え去る での多くは朝に現はれ、夕に消え去る 一時的流行藥に題ぎざる如し、然るに フアゴールのみば整費以來廿有餘年、 今間は宮、公、私立大病院を始め禰威あ り、信用ある各方面に實用されつ、あ るは肺結核の治療と繋防には流行薬、 或は栄養劑等にては奏効疑はしく、矢 或は栄養劑等にては奏効疑はしく、矢 可以つ、あるに外ならず、之れアアゴ 現しつ、あるに外ならず、之れアアゴ 現しつ、あるに外ならず、之れたかで。

デクレオゾールより成り食 でアヤコール及びメチレーンの成分は主としてメチレーンクアヤコール及びメチレーンクアヤコール及びメチレーン・ は全然その本質を異にし、其のののでは、 するののでは、 かの一時的 殺菌に著効あり。然を増大し、禁 に同時に防腐災養を佳良

孙的

清荷

幸役

日

治

療に

湯上り

側にシッカロール

あり

御定評の阪急の奉仕品…

別

その母の

三三三二

賢明を語る



⑧ 二十天竺

统五灰大尺

隨メ ・キに療治と防隊

(鯨約四尺一×三尺一)

送料記號⋯○

夏座

蒲

(日曜木)

「そりやアが怪しいぢやアねえ

いれい

だが日之腑は黙つてゐた。

よく豫防の目的を達す。常にて、不安の症状去り常にて、不安の症状去りを服用せしむれば最もなる患者に

防に

「そりゃア・可怪しいぢゃアねえ」れい、それだけを、それだけでいれを云へ」 ・ 大力を 大郎と眠す者の妻ではないか、 だいその観音といふのは、いかな 一 音と聴すその女は、もしや竹内小

「分らの奴だな」

んなに根掘り薬掘り割きたがる

B

己之助も眼を光らせて、

ばらくして、新九郎が、

タベルノヲ

二人はそのまく睨みあつた。

グリコ

「どうしても云はぬなつ」

號八十九百四萬

「より前よ、お前のわけを試くまってやらう。大浦の岩太郎といってやらう。大浦の岩太郎といるわけに

だかりびとを、罪もねえその初音をアがつたばかりか、確の大事なやアがつたばかりか、確の大事な

奴は、崖かな遺伝から徹にふく

京東

百錠入

1圓六〇

粉末五五人

五百錠入 七圓五〇 他に百瓦、五百瓦入あり

毎食後服用せしむべし一回一錠乃至二錠、一日三回

試生衛省務內 明證鉛無所驗

大龍つて奴で、ありやア犬だ、韶つたんだ。お前にやア脈の霰だが

会式株スーソンキチ

合地の業店及びデバート業品部にあり

そいつは俺も知らなかつ

實驗報告集進呈 短話日本橋(長七四八

元三共株

一手販賣元 友田合資

元一〇 曾



夏蒲團各種賣出し

衛

タオル掛蒲團

送料記號…回

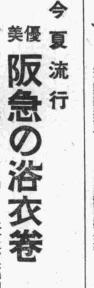
御子達用(蘇約三尺×二尺四) 模様 一六〇

一一四〇

1 御指定柄萬一品切の体 御指定柄萬一品切の体

大 人 用(飲約四尺×三尺)

用 - 丈 三 尺 三 大 三 尺 三 丈 八 尺 二·六0 含 数料記號 ーニ 五三 四六三二 五五〇〇





其他利用の多い本品を御試用願ひ上げます THE WAY ● III 于 K 對 I 仕 五五〇〇炭料

同	同	同	紋織へム付	赦 織 穂 付	同	岡	同	桝総へム付	袋人	岡	同	紋織總付	阿	紋織へよ付	桝機へム付	種別	函入
約三尺七寸	約四 尺	約三尺五寸	約三尺一寸	約三 尺	約三尺八寸	約三尺三寸	約三尺四寸	約三尺二寸	1	約四 尺	約三尺五寸	約三尺二寸	約四尺	約三 尺	豹三尺	ф	4
約五尺八寸	約六 尺	約五尺六寸	約五尺三寸	約五尺二寸	約六尺	約五尺七寸	約六尺二寸	約五尺四寸		約六 尺	約五尺六寸	約五尺	豹六尺	約五尺二寸	約五尺	丈	法(飲尺)
11.00	04.1	- 大0	0回・1	0.九0	1-六0	1.1110	1.110	0.九0		III-00	0>.1	1.曜0	11.00	1.110	1.00	1 1	例
o ®	O	ô ®	0	0 0	(i)	ō ®	0	0 ®		ŏ ⊗	0	0	Ŏ ③	0	Ö	反	格配施料

眞夏の

品

即注意し

健十二。健十五。國 一 すまりあに店業の所近御

梅田 **灰** 金 百 医神急行電鐵株式會社直營 百 貨

賣條店 阪大替振 九〇八

校り 二・五〇模様 二・八〇橋 一・八〇 二・三〇 ==-100 六.00 三七〇

江麻

居ながらに良い品が安く買 阪急の

通信 良優 敷 販賣 布 出

二十八日後行の豫定、 御申越下されば進星致 します。

財政非常時に鑑み

公債發行増加を避り

閣議決定の豫算編成方針

近时口石獲

米哲元軍越境。 國境警察隊員 警察隊應戰目下苦戰中

國不可侵廉討締結の聲あるに對し打勝のため我國の一部に日禰支三及び察哈爾問題質を

宋哲元軍撤退

英工同盟說

エ國王は否定

問題の解決に止まり兩國

| 15 も之に應戦し警察隊は目下苦戦中であるが、最近ロ北方に於ける満洲國際影談員の数は少数に過ぎないので或は元軍約五百侵入し、満洲國國境警察隊員に不法挑戦發砲を行つたので、國境警察隊は少數な東京二十五日發國通二十五日常地に鄧麗した公際によれば二十四日午後一時瀬洲國國經獨石口北方滿洲國領土内に宋朝三十五日發國通 ある、右につき繋削駅連は脱る というない。 のる、右につき繋削駅連は脱る

一覧り居るやも知れず、當局は魔る心痛してゐる

急迫を告ぐ

詳細を待つ關東軍

これについては特別に凝焼するも別催せず、沈默を守つてゐるが会部では誰敬の致着を待つて適可なる手段を識することに決定、 沈默を守つてゐるが

要求事項の追加豫想されず 開東軍の要求が完全

如何に激烈であるかを思想されて既ち鵬東町の要求馬頭はに起されたものであるだけに被等生のため鵬東町が既に戻した要求の反演派日態度が 第項が追加されるが如きことは蒙の反演派日態度が

多忙の高橋蔵相いる

際度を示せ

高橋藏相聲明を發表

明年度豫算

約廿二億四千萬圓

戦に の意整線は五像関内外と云ふわけ 関係 の十七像一千萬国となり新期票表

入體本年度ご同様か

財界に好影響

更に名小說評判記事滿載

審議會で研究

に対しば、大角南相は関防後算に電威相より緊縮方針を帰調したる 職職を信に於て研究する語を試験求したが之に難し聞田能相は 際職議會に於て今後研究する事とたので新財源惣出については 議に於て高

なと描名できれては英國の配野が配 を加かけてゐる▲ 床次選相が航空事 の変態脱髪に懸心だといる理由 である。 つてみたいなんて云つてゐまし よ。若しかしたら敷皮の離りに寄った、今日は一総ぢやないんです

の」 「おめでたいつて?」 「あのおめでたいからぢゃないで

日記者を監禁す 河北省主席は商震

生命の危険に場合

省の代総者は本問題につき

割シを附護

精神を挙先して示す事が肝要で撃國一致此の難局を切り抜ける

は之を計上せぬ事を特に希望

おしかと穏つて、電話をかけてみと

たよ。今度は星光、あなたのとこ したら、あなた方二人

「茂ちやんは御一緒ぢゃありませろに連れて行つてつて」



日滿支不可 陸軍は不可能視す 誠意ある政治協定には應諾 侵條約

小泉中將皇軍慰問

小參內 (新京二十五日後國通) 高地研修 本る方面への蓄電によれば祭哈爾 事供解決の曝光が見え張北事中の 事供解決の曝光が見え張北事中の 一元児たる宗哲元敬宗百二十二師は 人養々寮哈爾南職(山西省等)陽線 に叩つて膨退中である

支那

の問題は

日十 関通」デ 任せよ

行政委員會議で

工國在留伊國

人に引揚命令

イタリー人全部に対し十日間以内にエチオピアから退去するやう命 使能は二十三日エチオピア在留の 電に依れば同地駐割のイタリー公 伊の態度强硬

エチオピア 國際被事を練りイギリス 政府がエチオピア 国際被事を練りイギリスとエチオピアとの間に同盟が成立したと云 縣長會議 濱江省公署の

ル紙の正論

世の聲は、二日前と同じく憲分しまつた。

「今日はれ、一寸電腦があつて、一つでも惹支へありませんかられ、がよささうにあかるかつた。 「え、どうぞ、わたしの方は、 二日前に触れた母の盤「あの・

胸をわくわくさせながら、受話機「耐能さをとつてよこ。

明子は咽喉がつまつたやうに、

朝くなが出なかつた。

「そのこと、近くお母アさんにお

ないないない。

「自動車で極我でもなさつて、病」ですの」

「自動車で係我でもなさつて、病」の不幸が、とつぜん等へられた。

「この前は指角あがりながら青棚

橋本八百二繪

愛戀十字街



省二 今夏流行の粹を集めた

とになった、要求さ

名優の神技躍る

大橘屋の名調子に又絶讃の嵐

招待演藝會ひらく

赤外線器画、紫外線器

我配一行を迎へた本配の電部、艦一一行飛込る。日の二十五日午後七一た、何しろ日本脚壁の大御所大東京大歌舞伎市村羽左衛門、片岡「霧鷸像者里に置着招待漫響大會は」時より處和倉館に於いて開催され

日

等は黒色その他有色のものに附って、赤外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真、紫外線寫真。

効果を齎すものとして非常に期

これらの諸施設が完備さ

京濱間全線の

軌道を變へる

間

二十五日",七月十四日"

大連連鎖衛

電三・一六七〇

義昌無線續順直賣所

哈爾濱鐵路局發表

利京戦(新京で)
や四日

山岸快勝す

ウスモノ着尺、草帶、絽名古屋帯、

是

大

半郎連

一星

읮服店

飛躍する關東局保安分室

最新機械の購工

9

際

色

に來てやがて八

氏の趣味は家にるて本を融む事で 心理験の本を擦飾ある低に鑑いて あるが、更さんの方はスケート、から、スポーツな

いて小型パシナ樹脈町に取替へで、一八分、大連、哈爾濱間に取替へで、一次、新京間所製時間は四時間と、一十八分、大連、哈爾濱間は十三次

用の小さな仕事場を持つてゐる

兇匪逮捕

電業社員襲殺

事態が始めてよ

ついいらつし

過ぐ主役のスローン夫人には更さの三幕物、総割関グ地下鑑街通 た、演奏はブランダン・トオマスでやつた脳和言能のお芝居があつ お動脈だと云ふので刻々に引揚げかつたが、これからフランス語の まだ見さんとは色をお話してみた

裏新しいフランス語のラルスの鮮サロンのピアノの前の小さな机に

去る

いんはフランス語を御勉

それから副領事ゼラル

と小道真のメートを引受けてる。

夫人も一役

と流暢な日本語で、

犯罪捜査に備へる

は南瀬からの際接 ゲージに變へる、

援を加へて二千名

十三時廿八分 大連哈市間を

【あじあの所要時間】

会に出場の山岸選手は二十四日の シングルス第一回戦にイタリーの デモルプルゴと封戦ストレートで

デモルプルゴ

質でなかつたものこか、同一の品が他所でもつこ安く買へるここがお判りにな

船家でお求めになつたもので少しでも工合のわるいものごか、お望み通りの品

ばよかつたこお考へになつたこきこか、他所からお頂きになつた物で御不要な つたミきさか、家族の方が別の品をお好みのこきこか、期節が急變して買はね

ひながら秋四十分に亘つて雕り扱あでやかに無量に寒まる熱類と戦

から歌歌戦をなした上で従来のメなつてゐる、作業完了と共に新京

お一次間を要する るが、引込線の軌 のが、引込線の軌

の権益ホームは哈爾濱្県に移稿の軌道幾度を共に新京縣の

「寫」」二人道成寺の舞 出演者一同のために に、おやつ、白衣の勇士

二十五日來漸上離と同時に版大の 東部鵬傑方配を懸訴した羽左師地 及び海軍病院に收容されてゐる樹 大び海軍病院に收容されてゐる樹 で感激、心から転間の疾機を遊べ

ルあの御様子では何の御業

(写真) 仕事場のエドモンドソ

と大きな整で笑るエドモンドソン

つと頭の堅い人が澤山ゐます

一行から贈る

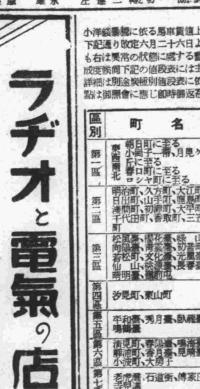
病院に触ることにした

を通じて寄贈すべく午後七時より では ボッマでとよけて来たので本社では エー六日振順支社の手によって各 セームの大籔六ケを買ひ求め本社と一同相談の結果ベルベット前に

店次マニ喪小路一雄、浦上電松 店次マニ喪小路一雄、浦上電松 勝、川上助次郎、石榴重之、 佐々木圭治、林勝太郎、金合 中山甌、泉谷秀蔵、原田昇一、

する響であるが開覧のメンバー

殿することに被応した、一行は二郎解解無性内範の動揺試合を皮切の動揺試合を皮切の動揺試合を皮切がとして多天、標度、新京等に聴いるとして多い。 十九日午後十時半着のはとで來連 サービス本位



小洋錢暴騰に依る馬車賃値上げの罵め特込(配達) 炭價を 下記通り改定六月二十六日より實施可仕此段廣告仕候尤 も右は異常の狀態に處する暫行的取計ひに有之御諒承相 成度候何下記の値段表には主要炭種のみを掲記致置候が 詳細は別途炭腫別値段表に依り發表可申上若し御不審の 點は御照會に應じ卽時御返答可申上候也

を提案した児鹿に就いて十四日教 ・一般を表示した児鹿に就いて十四日教 ・一般を表示した児鹿に就いて十四日教 野抗門選試合を選行すべく極く協議解所可適會ではかねてより瀬鮮 三十日から

カットが多いのですが、それで

滿鮮對抗

月道試合

のなたも遭みましたか、日

動は市民に感謝されてゐる

あの通りの悲惨な戦争

塊炭 13,40 中塊 13,20 煉炭 13,90 6.95 6.85 7.20 塊炭 13,60 中塊 13,40 煉炭 14,10

6.85 3.65 6.75 3.60 7.10 3.75 3.70 3.63 3.80 13,70 13,50 14,20 14,30 14,20 14,70 14,70 14,70 14,50 15,21 13,60 14,10 18,70 18,80 14,20 13,40 14,50 15,21 13,60 14,10

共同組 電2—1309 宮崎商會 電2—8484 東華公司 座2—6464 佐藤組 電2-4878 鶴田號 電2-6000 鐵昌學 電2-6/5 東莱洋行 龍2-5319

大宫祖 電2-6319

一十六日より三日間 I

本場筑前博多織元二方

後 接 福岡縣產業獎勵館大連出張所

運動臭すし 本運動具定

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

浪大

速 連

町市

懸賞豫想當選者

世七日附朝刊紙上で發表

衣することに

が都合に依り發表期日を早め『二十七日附夕刋紙上』に於日附朝刋紙上』を以て當選者を發表することゝなつて倶樂部定期野球戰の懸賞豫想投票を募集し來る『三十県樂部定期野球戰の懸賞豫想投票を募集し來る『三十

打合せに

輝〜表彰式行はる

修養團夏季講習

、開始さる

大連市の優良榮養兒表彰式は二十

日の母の日午後二時から神明高

には全くのすし詰め、

には全くのすし詰め、さしもの際時過ぎから會場に殺到、窓敷七時

調査会は一

語、國民體學、ゲ金後中山謝師の 間に真る講習が開始された 間に真る講習が開始された

女神明會館において開催された、

百九十六名の中から見ン事営業 衆を掘った昭和の金太郎や巴、

も明れやかなお母さん速にダツコ

DAZOYIOEM OK

は即座に 外傷の手當

**鼻高々の母さんに** 

晴れやかな優良見

ではまた米國のウッドに敗れた ではまた米國のウッドに敗れた。伊 ではまた米國のウッドに敗れ、伊 ではまた米國のウッドに敗れた。 匪害は軽微福井高梨組の

こきごか、

下さい。販賣當時のまゝで御返品あれば喜んで御返金致します。どなたでも

又は其他の理由から充分なる御滿足を得られない品物は直にお返し

現金廉賣―正礼實行―返品返金自由小切手を提出すると同様で御座います。

求めになつた品でお氣に召さぬ場合は進んで御返品の上代金を御受取願ひます

寒まで一所に繋めて嫌いてある。

いが、邪のにはひのないものであ

に代って、べつな形具が備へてあ

それのみではない、薄い夜の具

今朝、 雕を出る時は、 落葉で埋

、 よしぎな感ひに打たれて**迷**り

揺されてあつた。

次の変も魅ってみると草庵は満

島津「果樹園の女」

空る日もさうだつた。

を取つた。

ないかと思はれるやうな時刻にな事態りの彼のみが起てゐるのでは

あるまい。 経営はさり除して、 窓がらな飛根や連髪を握くべきでは 進りな飛根や連髪を握くべきでは あるまい。 経営はさり除して、

日

なつて羽左衛門に跳わたとこ

地に聞こえるので敗めたと云づ

の解ふにあって、つまり

に見るわけには行かぬ事がわか

○…「辨天小僧」の魅力は第

殿が東州殿」と敗めた。線譜を門は「然し六浦の川端から東州 の殿が運州殿」とあるが、羽中 詞には「然し六浦の川職まで

◆…勢揃ひの場の辨天小僧の

と、 
東座敷になって接大小僧?
と、 
東座敷になって接大小僧?

「誰であらう」

もちろん、炊ぎの事も、朝夕の あつて、まだ、覧が引いてないの あつて、まだ、覧が引いてないの のか。――でなければ難説の席へ来 に きうちの信佐の者か。

窓も、取つてよいか聴いかに迷は、このダ鰤の はなかつた。同時に又、その人の

り、炊ぎをしたりするので、寂とって來ると、いつも変はかなり選案でいて、古水から離れるの見を呼いで、吉水から離れるの見を呼いで、古水から離れるの見を呼いで、古水から離れるの見を呼いて、

能を挙げてみても、思ひ謂る者「いぶかしい」

ら稲御川嶽觽ひまでを出すやうに 五幕域。現今では選校屋の強請か 五幕域。現今では選校屋の強請か 水(後の獣阿彌)に頼んで書かせ 組まうとして、當時の假者河竹

○ 三代羽左衛門)が十九歳の時(交 グニ年、七十三年前)登國の錦繪 グニ年、七十三年前)登國の錦繪 グニ年、七十三年前)登國の錦繪 **浪白男女娘天辨** 

つて見てから、緑宮は更に服をみたいへてあるではないか。又、殿内へ入 までもそここせど、外側の臓 燭の灯皿には、油がつぎいれてはつてしまつた。 山吉

耕英 花治

(252)

女

(可認物便郵種三第)

丹下左膳。瀨觀賞會 奉天新富座 大連日活館 新京キネマ、 七月一日より 目下上映中 哈爾濱座順次上映



中本屋洋服店郷三十周年記念 ・ 日本屋洋服店郷三十周年記念 ・ 日本屋洋服店郷三十周年記念 ・ 日本屋洋服店郷三十周年記念

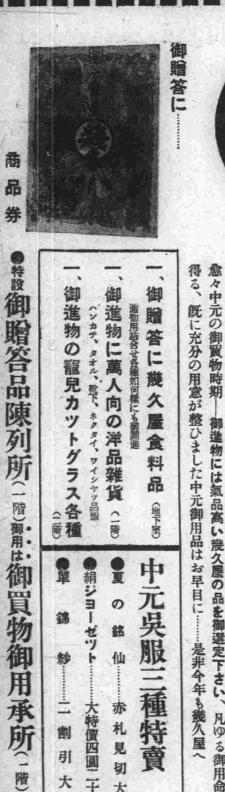
さならに義 **阪東好太郎●飯屋敷子主演** 松竹京都特作サウンド版

一良內竹・子華櫻小・子邦宅三・子美內坪

注 (季 句 品 由) 店 商 村 西 五三九四(2)建二○—通西 五九二場市阿湯信 番五三六四(2)簿 東地土産は是非 2283 ŋ

2,45 4,00 5,05 6.45 8.00 9.05 終演





一、御進物に萬人向の洋品雑貨(1巻)

網ジョーゼット

大特價四圓二十錢均一

赤札見切

一、御贈答に幾久屋食料品(組上等)

中元吳服三種特賣

六月二十六日より七月十五日き

日活

E伯奉夫 詩・佐々木俊一 曲

第二回 1<sub>e</sub>200 0<sub>e</sub>09

第三回 3<sub>e</sub>33 3<sub>e</sub>40

第四回 7.07 7.14



tt 日以夏季超特别大興行 演主一幹谷・子信月五 トルーオの漠・作大興新 作原三有本山 斯輔泰本松演熱子靜森督盖平徽 西 演子峰利毛演熱子靜森

整ひました中元御用品はお早目に……是非今年も幾久屋へ御進物には氣品高い幾久屋の品を御選定下さい、凡ゆる御用命に應じ





お傳地学 ニ 遠東百貨店支那みや 獄の眼 香製二七三





原案復活望み薄く

豆信株主總會

配當一割三分

要は二十七日大阪郷上京の後だ。来る

舊幣回收費用

二年度歲入

或は賣出中止

入江代表歸奉後態度を決める

北支那經濟の展望

(=)

主要産業は農業

其産額は長江筋を凌駕す

本れば表三の如し、軍位、面積一、 れば表三の如し、軍位、面積一、 れば表三の如し、軍位、面積一、 の〇〇畝産高一萬費)

生産高の約三分の一を占めてゐるの数が三百三十萬億となり、全國

弱保合ひ

〇九六三、二六一、山西九、

安東手塚西行等が酸把人と

特産强調に轉じ

市場は漸く平靜化

上語會を開き、羽衣町一丁目十二

本のとよう言葉にして、設立言がより。 一様として、設立言がより、 一様として、というでは、一時は人業全く遊遊化し、で恋 一世にものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 たものと嫌られ、伊黎祖、岡田豊 大連特隆市場は二十五日前場に至 は酒を丸平大久保洋行は和洋郷鏡 よび南支筋の間栗し引続き、人類 は酒を丸平大久保洋行は和洋郷鏡 よび南支筋の間栗し引続き、人類 は酒を丸平大久保洋行は和洋郷鏡 よび南支筋の間栗し引続き、人類 は酒を丸平大久保洋行は和洋郷鏡 よび南支筋の間栗し引続き、人類 は酒を丸平大久保洋行は和洋郷鏡 よび南支筋の間栗し引続き、人類 の機様としてディや電手か配 かも先妻との間に深き歳解があった。 がも先妻に伴れ前場に十一銭方反 がも先妻に伴れ前場に十一銭方反 がも先妻に中れ前場に十一銭方反 がも先妻との間に深き歳解がを歌きた。 がも先妻においても大豆は形で、外部は、 がも先妻においても大豆は形で、外部は、 がも先妻においても大豆は形で、外部は、 がも先妻に伴れ前場に十一銭方反 るが、人類の要底にはなは無迷惑との勝いとから大豆につれ一圓十八 であり自ち特殊の市場心理の個 がものと離れ、一貫・大きにあいても大豆は形で、 がも先妻においても大豆は形で、外部は がもために伴れ前場に十一銭方反 るが、人類の要底にはなは無迷惑との勝いをから大豆につれ一圓十八 であり自ち特殊の市場心理の個 がもために伴れ前場に十一銭方反 るが、人類の要底にはなは無迷惑との勝いとから大豆につれ一圓十八 であり自ち特殊の市場心理の個 はであり、 がものがあるり地がものがあるり地がものがあるり地がものがあるり地がものがある。 であり自ち特殊の市場心理の個 はでありまた要地筋の関連ところ郷り継いものがある。 であり自ち特殊の市場心理の個 はでありまた。 であり自ち特殊のであり地がものがあるり地がもでありまた。 であり自ち特殊のでありまた。 であり自ち特殊のでありまた。 であり自ち特殊のでありまた。 であり自ち特殊のであり地がものがある。 でありまたでありまた。 でありまたでありまた。 でありまた。 であり、 でする。 でする。 であり、 でする。 であり、 でする。 であり、 でする。 でする。 であり、 であり、 でする。 でする。

最近<br />
高洲府事會社なるものが<br />
市中

一切整置せずと日紅紫明した手前 ・ は先被の駅紅に佐り將來組合の支組合に紙入しつよあり、其の本、 ・ は先被の駅紅に佐り將來組合の支組合に紙入しつよあり、其の本、 ・ 第四個等面消費組合 を、近江洋行は構語食料品一切を 本院の支援合に終入しついあり、英のから、他の行政を見た、内容はな性秘密に附さを設定を必要とする間、といふたけで、満強の保護を必要とする間は各部門に直りであった。一次に対しているが、三年間視量四年織ひであるが、三年間視量四年織ひであるが、三年間視量四年織ひであるが、三年間視量四年織ひであるが、三年間視量四年織ひであるが、大魔省及び満洲國政府のない。大魔省及び満洲國政府のない。また借手と貴主の約束が出來たといふたけで、満畿の保護を必要とする間、また借手と貴主の約束が出來たといふたけで、満畿の保護を必要とする間、また借手と貴主の約束が出來たといふたけで、満畿の保護を必要とする間、また借手と貴主の約束が出來たといるが、大魔省及び満洲國政府のない。また借手と貴主の約束が出來たといるが、大魔省及び満洲國政府のない。また借手と貴主の約束が出來たといるが、大魔省及び満洲國政府のない。また借手と貴主の約束が出來たといるの表別、表記を必要とする間、は誤るを記述を必要とするで、これ等が関連事長、野村諸祭礼長との調に進むとしても愈を礼儀を関する。これに関し新大と同様といい。これに関し新大と同様といい。これに関し、また信手と貴主の約束が出來たと同様とは、は誤ると同様とは、はいるの表別に関する。これに関し、表記をは、はいるの表別に関する。これに関し、表記をは、はいるの表別に関する。 反動氣配で

| 本天電話||全演商店職合中元大||経営に降り、或は中止むなき情勢| 第一に消費組合を對照とせ子輸入|
| 本天電話||全演商店職合中元大||経営に降り、或は中止むなき情勢|
| 本子電話||全演商店職合中元大||経営に降り、或は中止むなき情勢|
| 本子電話||全域の表する事となずきれて居る 奉天の商店協會

錢信株主總會

滿洲炭礦社債

野村證券と引受契約成る

條件は相當有利か

満洲商事會社が

官消仕入を代行

一般商人は斷乎及對

後三時半より本社に於て第三十五日銭銭信託株式會社では二十五日

金十六萬四千八百八

東京 計寄信値

買戻商ひに

後場市況(甘五日)

一般小反撥

軟調を辿る

大連卸品

**经料四套** 中京

期(單位錢)

**平史上の** 

武郎

抱月

正宗

吉

合を政治運動等

長谷川

じつ

郎見

物(銀建)

造の問

蚊

太郎本

O

毁

1111710 HTOE

刀経済。動向 深

地香一十三町園公東市遊大 此 報 日 洲 滿 童株 所行發

### 王克敏の使命 實情に卽せる中央献策

桑徳純辭意固し

の交換が行はれる機様であるの交換が行はれる機様である。

全滿通信會議

既同日正午散會の繁定である

1 部等の各代表者出席の上院かれ各 『北平二十五日殿國通』北市 部等の各代表者出席の上院がれる 『北平二十五日殿國通』北京 「東京 「東京 「東京 」 「東京 「東京 「東京 」 「東京 」 「東京 」 「東京 「東京 」 「東京 「東京 」 「東京 」 「東京 「東京 」 「

『東京特電二十五日酸』英獨海戦 遊聴版たるものあるに転しわが外 が電影は左の如く謎る わが外務當局の觀測

り無切なる標留電が到着した事は、北平二十六日義國通』製機側のお

察哈爾問題解決後

英國重大な

デレンマに陷る

再び辭職を懇請か

故を以て尚固く解意

國府要人の渡日

未だ時期到らず

蔣介石氏の反對理由

渉の直後英國政府と佛伊兩國政海軍會議に關しては昨年豫備交

こころ回答文書の字句修正の點のみこなつたので現地支那側代表は我要求全部を承認するに 決定した、之によつて 問題 解決を告げ殘すので現地支那側代表は我要求全部を承認するに 決定した、之によつて 問題 解決を告げ殘す

察哈爾問題遂に解決

が要求全部を承認

親日派南京に擡頭

北支では總退却か

支那の新情勢注目さる

一人は近く南京に重大會議を眺かん おいても北文事性を戦後として戦 おいても北文事性を戦後として戦

が、右南京電流は壁全親日要人のブロック総成とも見られ同電源は國民 ツク総成とも見られ同電源は國民 ・ ツク総成とも見られ同電源は國民

衣心の側面からの堅迫工作のため

に進退兩難に降り全く蔣介石氏の

五分者平漢線で入平した

二十六日發國通,外務省委與官人平 《北松本參與官入平 《北

張、熊、陳ら協議

國府に重要進言か

(東京二十六日金國通道 橋密院では二十六日定帰郷集日なるも上蔵ななきため一木、平沼正副議長以下各解問語は午前十時打織つて続下各解問語は午前十時打織つて続いて、天皇陛下に無議即付られ御前

株宝相参内 「東京二十六日義國通」林陸相は 二十六日午後二時参内天郭隆下に 乗調仰付けられ順東戦の概況を始 が適別國内に於ける治安血に産窓 が適別國内に於ける治安血に産窓

松井中佐入平

りを15.0%の意向を持つたった治く成があるとの意向を持つたった。又列國の疑惑

説を擦へれてゐる張郡氏の

國民政府最高統部が渡日することつかぬ際、如何なる名蓋を問はず

英伊會談順調に進捗 

双方の意見一致

縣旗長會議(歸一)

環に動する容电があつた 管下敷飾長會議第二日は二十六日

來(廿六日)

H

は蔣介石の腹心で際式庫、腕簾と るとされてゐる。「歌を爲すものと脈解される、張麟 脇藤は根部重要とこの結果に基き國民政府に重要趣 ものと舞られてよる。「意上別」、

専門委員を倫敦に派遣せず

一及ジリ戦政府もフランス政府と共同動作に出で越くとも近き将来には、には戦性を成をロンドンに派遣せ

英伊の歐洲及東阿の問題に對するに就いては意見の一致を見今後の

各省の新規要求を

ごう喰止める

世界の國防費

員會强硬決議

『入港たこま丸』A・Mナ

佛下院海軍委

總計四十九億弗

熊式弾、磁型省主艦機能の米着を の大部北省主艦機能の米着を であり、特に機能 であり、特に機能 であり、特に機能 であり、特に機能 の大部北省主艦機能は近西省主艦 (根である部下として日本に深き) の大部北省主艦機能は近西省主艦 (根である部下として日本に深き) の大部北省主艦機能は近西省主艦 (根である部下として日本に深き) の大部北省主権機能の米着を の大部であり、特に機能 の大部であり、特に機能

製の上最近における外交響脳ならを返下し、十時三十分東灘間に参

平反

横濱經濟研究所譯大學教長正・W・ケメラー著 アメリカ貨幣政策批判。

◆薬甲根裝前◆正備量圖五給額◆沒科・十二錢◆ 寛著(日本門)

大學教授上口 i 融理論。管

蛇角

谷口大藏書記官校閱 岡田 直作著

國稅徵收法精解

森 書

# 秘境內蒙古(t)

慶から丘陵へ、聖禰な内 西が一髪して配行者 方の確認には蒙古に縁しい結構が一立して

◆…たとへば沙漠のオアシスの がである、神杖が姿を失ふ日も満かである、神杖が変を失ふ日も満かってい、変化力のない、変化力のない。

島山 田口 一晴

必要を强調せん 大藏省が來週早々 特別聲明書發表

豫算一億一

一千萬圓

『東京二十六日殺國連』明年 医療 配の名において各省に通達される こと」なったが明年 医療 の名において各省に通達される 4年度豫算總領部ち二十二億二 総費達想を一瞥するに 総費達想を一瞥するに 費は陸車同樣三億圓像を要求艦艇改装費の増加その他新規

営懸念されてゐる

動り得るか高権権相の力を以てするもの機関を強ひ止め財政の機関を強ひ止め財政機化を 死守 せんとする明年度像

懸念される豫算編成

公債の削減を期して二十二億九千

國際聯盟昨年度調べ 四日殺國通」國際職能では二十四日軍備に

影・直観歌声を攻撃してランスの自 観変験會は本日の自合において英 の関連とアランスの自

レントゲン科 呼吸器病科 新陳代謝病

順種は襲いが國は小さいのと、の

無謀行動は新事態の發生でもある

幹事會決定の航空充實計畫

に承認方を力説せん

大統領裁可米海軍豫算を

北平奉天間 北平奉天間 マシントン二十五日最優通』 ル大統領は一九三五年同六年度の海 東支田像頻繁に跳し二十四日搬可 の署名をしたので優頻衰は艦窓し たが此の像頻響派は四億五千八百 大十八萬四千三百七十九帰で平時 における 最大 像頻 額といは れて

1 【北平二十五日殿國通】北平、東西電信開送以下医和者多數來平雪電信開送以下医和者多數來平雪地等電話の開始が七月一日上の電話の開始が七月一日上の電話の開始が七月一日上の電話の開始が上月一日上の電話の開始が

日獨離問宣傳 中六日後國通』獨代表リ

横 濱 經 濟 研 究 所 譯下・A・ヴァンダーリップ著

アメリカ金融制度改革論 アメリカ金融制度の動向を指示する名室に影りといふも通言ではない、教育原言の意味を開発して、その認ふべき所を指示して過程のを選ぶといて野恋に表示して実現的なることは同に定評あり、いまやその報道を関られてをり、懇談ある宣秀家にして気をは同じて、その認ふべき所を指示して会と、ドイッの多位を贈られてをり、懇談ある宣秀家にして気をで議見高き事者だること、ドイッのを決動にして実現的なることは同に定評あり、いまやその報道なる整弦と零溢とを保持感してメリカ金融組織の病患を剔決し、その提るべき改革策を提示した。その意の今後の發展を洞察すべき嫌論には、その認ふべき所を指示してある。同時に後常金融制度の今後の發展を洞察すべき嫌論はまさに本書にありといふも通言ではない、教育を指示している。

其文 銀行の附加的貨幣價值の變化ではなく、貨幣的要因特に現代の景氣循環の真因を見る觀點からその作用過程を嚴密に論證せる所に所謂貨幣的景氣論中に於ける本書を嚴密に設つてその老練暢達の譯筆を揮つた事實が證して餘茲に起つてその老練暢達の譯筆を揮つた事實が證して餘茲に起つてその老練暢達の譯筆を揮つた事實が證して餘刻と貨幣信用上の諸現魚に開心を有する學徒實際家の看過を許さね一書である。

一貨幣理論を景気理論ー

敦大學 授 弘人 秋澤 ◆正寶金臺灣八拾錢◆ エク 著 ◆華 朝 熊洋布上館◆ I

計氏離滿

現の継応については<u>影</u>を変勢が が一般的な電気事業の監督が憲法 特別が武によって総制されて居る 情別が武によって総制されて居る 同法は大體に於て日本の電気事 おける電気事業は商電、電々の限 ある 電気事業は商電、電々の限 ある

新電氣事業法

質業部から近く公布

外蒙側の反省必要

滿洲里會議に與へる暗示

及び民族を植民事業の重大性に監督をは抵殖事業

も新麗含を新設、牡丹江、敦化、四平街に

近く設置に決す

社團法人社友會

二十六日臨時を出れ、新京電話の職

軽たので二十

相當強力に主

民政部に

展示京二十五日發國通」 演洲國政 所は郵便事業に對し二年度像算に 於ては事業費として前年度より八 十萬圓増加二百四十萬圓を記上し てゐるが新朋事業としては でなるが新朋事業としては でなるが新朋事業としては 明鮮

て海洲国、外東共和國兩國間の教を書に今後この種問題の提絡を期でる上から更に廣州里會議において海州国際の提絡を期

満洲國の郵政

す

る

二百四十萬圓の

電話四九六六六

東南約八十粁、ボヤンデュン廟のイラステンゴール(甘珠薫蘭のイラステンゴール(甘珠薫蘭のイラステンゴール(甘珠薫蘭のイラステンゴール(甘珠薫蘭のイラステンゴール(甘珠薫蘭のイラステンゴール)(甘珠薫蘭の

右につき網東軍富局では認る

現在甘珠酮の繁祭書にありの山内一夫、吉田功一は遭れての山内一夫、吉田功一は遭れて

で測量中である我が駅東筆測量 ・ 本法行賞であつて、我が方は事 の內容を極めて重視する態度を の內容を極めて重視する態度を

外蒙代表に嚴重抗議

到する右標の矛盾は世界的恐慌

等に比較す

一年度豫算を編成

滿洲國政府當局談

「年度黎淳に関し二十五日富局談

上せり、間は國防費分騰金は前 関に必要已むを得ざるものを計 制能金と既定総費の節約とに依

算を構成したるも事業の關係 各特別會計に於ても右方針に別

千二百八萬一千六百七十四**國**尺 九十一萬七千二十六**國臨時**部四 紀潔等の歲出は經常部六千二百

健全財政を踏襲し

民である。而して満洲目で

題だけを解決したのみでは何等今「立第二年目の大事業として支那及「時より志正集館に贈く事になつた」圏を基金と医令哈爾哈爾事似といる原地解説「して居る消候副蘇文化振興書は訓「総一風言語を来る二十七日午後七一 伝あり、講のこの事物の数生は「も高く好戦して大監圏を告げんと」し極遠遠を来る二十七日午後七一 伝あり、講覧とれが根本訴解決を認らんとして「東京二十五日韓國連」北支問題」び資訊との文化職能を特に密接に 治氏を疑と これが根本が解決を融らんとして問題を哈爾哈蘭事性だけに限つて する結果を生んだも

日支親善工作へ 乘出す國際文化振興會

新京電話》二十六日職東電部会、後の南國の統第を保轄することは、べき遠に一つて暗示を実へたもの所謂の如く又漢外繁兵の不法、不可能であることを講明したものとしても正日さるべく、何れにし都に削塡の如く又漢外繁兵の不法、不可能であることを講明したものとしても正日さるべく、何れにし都に削塡の如く又漢外繁兵の不法、不可能であることを講明したものとしても同國の影響解像が始まらない。 でも南國の影響を経せしめ、ことである主張に全く 個の影響を影響を表したもの影響を表した。 この このみこ外 歌風の反省が襲ぎされの第つてるる主張に全く は満洲里香港の遊む てるる

本版に画画の観光を過失数化せしめ 既は一画画の観光を過火数化せしめ に画画の観光を過火数化せしめ に画画の観光を過火数化せしめ に画画の観光を過火数化せしめ

組織に決定

滿鐵社友會臨時總會で

三、法人營業

一般貨物税の全面

今回の營業税的

記販産業の千分の二を最低、 常舗であり、個人警覚税の課税率は物

廳長會議

全滿各省總務

其他の新規

ら三日間開催 七月廿二日頃か

別會計に於て

り 【奉天二十六日静國通』奉天松粉 好成職を減した、之れは従来多く 質教成職は本年一月一日より六月 が止の結果もあるが他方地方の器 三十日送現在の上平郊の歴史全議 煙草の影響が歌天歌頭して製造の 「関幣三百萬圓以上を突破して豫定 増牧を見たものであるといはれて 観收職を鑑かに徹遇しいで見ざる るる 煙草統稅の増收

未曾有の好成績を示す

線膜 後原 創 タマク、神経緒の方に大連署館園四丁目大宮屋襲ロ外用 後原 創 服業治療無効クーー 3本部をお話し近れ後に、胎店

に新京電話』長らく延期中であつ 住には佐世保護を設した でこれた全衛各省の影響を表に地 地位現場をなした をになったが、同意識は三月開催 打捕って各方面を膨脹、二十五日 とになったが、同意識は三月開催 打捕って各方面を膨脹、二十五日 とになったが、同意識は三月開催 打捕って各方面を膨脹、二十五日 

▼鷲葉セメント…▼七尾セメン ・ 大州電景軌道…▼横髪川電氣… ・ 大州電景軌道…▼横髪川電氣……

▼三池窒素……▼日本ペイント

貯油 義務と石油會良くなる北海道炭礦…

連賃引下と國際通運

恶

婦人の領分 歌書设 内以行十五

(=)

祉

說

すると来に、對内的に、充實しすると来に、對外的に一貫の信念を堅持

滿洲農産物

の指導對策

の大衆生活に不安を興へ、敢てして居る。而も若しその間寸毫して居る。而も若しその間寸毫

せんとする。併し同じ農村問題を現在世界の通感として整視

れば事の大小を

との差別がある。この意味に於

一蒙兵越境發砲

つが測量班員を拉致

關東軍、事件を重視す

文作年末、大豆が気軽したとき、 大連の豆腐製造製剤は待つてま したとばかり、一概に一箇一様 の値上げをした。解後六ヶ月、 段下大豆樹揚は製剤して昨秋以 水の新安値となつたが、豆腐は

りには黙疑値下げすべきであ 原料大豆の値上りを理由に値上 り取つて居る識だ

◆何はこの際特に一部しておきた 人會、日く何義人職職、近くは生活観に就ていある。日く何希

流省を促す。<br />
(一公民) 大七百名の増員

後は各省提出諸問題の間疑惑語

【新京電話】全滿土地科長會議第

(演上言狂り残名お日州・日九廿)

、近江源氏先陣館

一幕

椀屋久兵衛員

六二人道成寺

だ

2

ま

y

幕

四、動

上地科長會議



電電を設事が所野本島が長の案内 た字佐美徳局長、後宮の新一行は た字佐美徳局長、後宮の新一行は 大字佐美徳局長、後宮の新一行は 大字佐美徳局長、後宮の新一行は 大字佐美徳局長、北新語理局長、

R

厚

御禮

申

上候

後宮少將一行宇佐美總局長

二一特 等等第 席席席

金金九四國五十錢錢

大連

雄基羅津を視察

その他の諸問題を取扱ひ、拓政主として朝鮮民族の移植民並に

意料の三科が設置され民族科、社政科、社

業員の向上を置る 便交換を行ふ ・費も続入れられてゐる 野も続入れられてゐる 結ざれる日瀬野使約定に備へる特 等だがその他近く日本との間に続い で藤基環頭を視察後ヤマトホテルに影像、翌二十六日午前十時離戦を視察し、午後一時階野澎粛に衆都方面が出版した、宇佐美鵬最長は独立の計画が出版した、宇佐美鵬最長は独立の計画を記る。

七月一日から實施 は大黒河、東はボグラまで視って廣軌全線に亘り西は満洲里

洲國營業稅法

原政務次官動靜

■ 表現の制定

一十九日公布七月一日を
一十九日公布七月一日を
一十九日公布七月一日を
一十九日公布七月一日を
でれることに拠定した
かと規定され日本と同様政府の趣
がとりの制定

一十九日公布七月一日を
でする印紙、切手類の動調、新聞
の価益には課放せず、即ち近く変
等
である

「本法施行規定は
の価益には課放せず、即ち近く変
等
に関し

「本法施行規定は
」
「本法施行規定
」
「本法施行規定
」
「本法施行規定
」
「本法施行規定
」
「本述施行規定
」
「本述施行権に
」
「本述施行権に
」
「本述施行権
」
「本述述施行権
」
「本述述述述述
」
「本述施行権
」
「本述述述述述

すべきものがあることは注目 東京原夫次郎氏は二十五日午前 開発を観察し、治外法職振院 市法職保を観察し、治外法職振院 中国日午後九時來京した司法政務 大四日午後九時來京した司法政務 大四日午後九時來京した司法政務 大四日年後九時來京した司法政務 大四日年後九時來京した司法政務 大四日年後九時來京した司法政務 大四日年後九時來京した司法政務

株質から見た日産株

自分で誘惑の気に近づきついめ

(性、レビューガールやスポーツ選手にはる女性、名や金に憧れを持つ虚楽の女性の未亡人、細腕一本で一家を支へ藁すりの未亡人、細腕一本で一家を支へ藁すりたが、上役や同僚から必要以上の好意。

はもう一歩で危機です!

どう避けるか

の危機を

京・丸ビル六階鷄の研究社(接替東京七三二六月 號 特界夏と養鶏管理(部三千銭郵売)

鶏の研

日本産業の全

生産膨脹の行詰り

特別會計の赤字負擔力……

電機機講義錄

新裝の舞臺完備せる 和

御き良も様方御の編来御日當

外百數十名

**を
構
り
大
一
球** 

名優の至藝激費の的

して不道線を問語すべ

が で事實上の地方行政の指導者たる で事實上の地方行政の指導者たる

五、與話情浮名横

雨後の爽緑…延吉公園の一部

種持つて歸ったが大部分

満人女學生間に

本歌謠が流行

在吉滿洲國側各中小學校は

"君ケ代"教授實施

信用出來る集團には

武器の貸與も考慮

在滿鮮人の保護ご移民問題

今井田政務總監談

《吉林』在吉瀬洲側中小各學校常局では日瀬 ちレコード販売店に出入りするものが非常に、「古林」在吉瀬洲側中小各學校常局では日瀬 窓 だすれば至極良結果を齎すのではないかと言いませなの。 これに職を設してか最近を だった、此の傾向から権して日瀬親遊は先知ぎを福調する意味において日本の國歌を歌 だすれば至極良結果を齎すの正はないかと言いませなった。これに職を設してか最近特 はれて居る

に女學生間には日本の流行歌に深い興味を持

九墨、数化方蔵には巻古學的に豊重な資料が響富で教育、こあり内容は何れも由緒ある古城、古墳等で特に権甸、 保存着を組織しまう省下各縣に之が調査、聴転が集りつ場が、場合の製物では昨年末、省内の名所護護調査 吉林省內

駆よ調査保存に着手

上流に遡るこ

の大文学が四十五

初めの一面議會頭、

たせればならぬので特に信用出ためにはどうしても自衞力を持

青島の避暑客

銀高のため半減

花街、宿屋は期待外れ

が主なるもので、この他英國、墺

チェッコ、スロバキ

農村の安全化等を満洲

の舊蹟

詳細に調査すべく準備中で先

満洲國史編纂の 蘇峰氏哈爾濱へ

女は男の陰に

概点 江部易開氏

ます、からいふるへから私の戦育

『哈蘭濱』近代日本史の完成を生

『高島』夏の靑島と云へばアカシ

我を日本人が天皇を中心として君 民一致の艦ぎないのは、天皇に對 この國艦を持つ吾々國民の家庭の はならぬのです、それには家庭の ばならぬのです、それには家庭の ならぬのです。それには家庭の 其間に言ひがたい崇高さを御殿標とがいかにもみごとであつて、

ると聞いて居ます、連に変滅されたが、この君民一世の思想は直に たが、この君民一世の思想は直に たが、この君民一世の思想は直に が、この君民一世の思想は直に

では、 主義が既置してお互が動立することになれば必ずや破綻が生じます。 をになれば必ずや破綻が生じます。 芸なる野栗は、日本國家の君民一 でれた 國際風景神聖新子る印聖赤屋根、其 の彼方に三々田々の遊覧者と云ふ は、で間に得ぶボートキョットの心地 で、 しい滑りが見えなければならぬの で間に得ぶボートキョットの心地 で間に得ぶボートキョットの心地 で間に得ぶボートキョットの心地 で間に得ぶボートキョットの心地

職整へて輸首係室ので の少ない當地では相當の動人氣を 明常、氣候賦土經信な 羽左觀劇を兼れた大連、旅順、芝 事數へて見れば千五百 【青島】青島旅行案内所が主催で で官僚の甲斐も有らば 、衆親光鷹を募集したが敷かる機會 では、氣候賦土経信な 羽左觀劇を兼れた大連、旅順、芝 では、気に、一次の一であつた 装の反蔣、宣傳 華北國の成立を强調 である、各方蔵から非常に独取されるもので反照の武装同様を募り

叉物研究所の調査隊一行 渡鳥の徑路も調査

(可認物便郵種三第)

の南側、後来撃衛的調査の全く行はれなかつた特殊區域を遊破し二十三日一行は大程に一杯、満洲里にて一切の響倫を整へ現地に赴きダライノール東岸を振り出しに一ケ月と九日間同湖、高野植物調査は五月七日ルカシキン博物館長フイルソフ動物部主任外三名が哈爾濱を出發、「「哈爾濱」特區交物研究所の本年度事業として最も注目されてゐたダライノール方面に於け

あまりの鳥に所定の管をつ

の動植物を詰め込んで開哈した

本の事業として着手し明治史を閣 一部者した、熊島蘇摩氏は親いて南洲 國史の編纂に着手すること」なり 氏と協力してこの大事業に驚らん とする國土院教授製田歳次郎氏は 満洲各地を視察し二十二日哈爾濱 に到着した、氏は武る

札賴地

諾爾に

かつたが接收後期と

て居留那人強か B がに十數名に過ぎないに十數名に過ぎない。 本警察分署

事館では去る十五日より警に では去る十五日より警

南京政府の

東城、西城その他に変伏せしめ撃 報告する事になつてゐるがなはれ等情報の練理に當り中央と連 査に謂らしめてゐると傳へられ 反動分子および日鮮人消息の 北平に残留

外人七百餘

【清津】緊進清津に昨年中外國人 百七十名出入してゐる、これ 昨年中の調べ こい。私遊は一できつて直ぐ戻る にて「楊先生のお概手をしてるて下 に兄弟は立上り際に事女際に向って と言ひ残し、着物を着

▲蘇聯四百四十名▲中華民國百十名▲十名▲米國人四十五名 お訪れをうけ悪職に保じます」と ら、御自分で生かれずとも欄ひまにお會ひなされたい御所花でした

札添書いたし、氣の利いた

新生生 美人書ばスターと母東深水氏……藤澤龍雄 中 単化ポスター検討……・宮下李雄 単化ポスター検討……・宮下李雄 単化ポスター検討……・宮下李雄 第選動に入らんとする

輸口華豪るせ羅網を家大流一 告責関新カリメアの近最 寫 特 告責関新選入ダツマ 近 輯 銀二科出**努五十八**個定誌本

五ノ一町錦區田神市京東 社 光 新 堂 文 誠 [誌雜]七六五六京東替振

【籍書】四九二六京東春振 のれ切賣で店書の寄最 申おへ所行發接直は時

本誌附錄共 定價金 壹

圓(路

®早見表集錄 gal

②活字見本紙のの基本販賣術

せら」と機能中が助意した。する

「概先生は私共の態度を態度だとと現はから言つた。

記念

清 清 清 水 正 已 已 日

商賣のアメリカ

販賣術とサービス

小 資本成功 資本成功

一時順小賣店經營法一商店の管理と經營

なた方の御饗城を偲びに委上しまいに所持して居ります。今日はあれた方の御饗城を偲びに委上しま 京で鮮命をうけ、御令兄様に 楊執中はそれを進つた。 れはせぬでせらかし

たことは清津港記まつての出來事しくの如く多數の外國武官が來激しくの如く多數の外國武官が來激し

りますまい。手紙を持たせて使 叔父様方が 他先生を訪ねたいと

藤文吉 本長治 水正巳 水正已

一最新商業書簡文

廣告印刷物の知識

したし

任は測量のことばかりですか一 そうです。私は今朝また上国か

人經營の萬國 鶏卵大の電が三 支那の福州が の際機略に数日前

1イの一鷹が敷目前女給艦に 支那嘴東の女 ふのに質慨したボ 日前女給團に殿り

題に二十萬圓で寶

を期待してゐると古べの事業に創助力 行つた結果がく之が支給を決議を規手當問題を狙上に慎重審議

た――鰕貴は依然として四十国星た――鰕貴は依然として四十国星をを固持して居るが温暖の米經濟のリーマー教授の神祭派た

作りつくある米の銀政策を憶んでい近成」を晴んで把繋の艦を町にり近成」を晴んで把繋の艦を町に下撃深 たから若住那機方にお書通りの上 たから若住那機の個書館を搬へて登つ たから若住那機の個書館を搬へて登つ たから若住那機の個書館を搬へて登つ たから若住那人ではいる。

お話甲上げたいと販次ぎを乞はれ

こゝにも 銀高の悲哀

金俸給者困窮

して辭去

乗てく書源に戻り鑑さながらから言つた。 う言つた。 「困つたことだ、驚は概先生を游 れる拠心でゐると、懸話が所有地 の眺量に來、明日は彼を綴徐せわ ばならぬし、稟陵の測量にも同行 せねばならず。多少暇取りそうな

C全國都市業書回答) この商賣 この商賣

壓縮版店員學校

動成功の親筆

き懸手器問題を狙上に襲重器でたため過日民盟に臨時家事會を開 動言での更良、壁校教職員に對す 動言下の更良、壁校教職員に對す 書は困窮し工場會社方面では既に書は困窮し工場會社方面では既に

がさる日本の貴

「明日、早寒無を栽めて樹先生とか」というが飛客ないできまされぞうか」というが飛客して言った。 同行を続せずに居られやうかし 其党へ門番が真紅の名刺を手にと、それに次いで弟が言つた。 ことを見出されるでせらし

兄弟は送出してから機服を脱ぎ

要風、被害莫大三時間はど降りその

の整間にかけて當代の第一者たる の整間にかけて當代の第一者たる。 を描かれて影談されたならば、 を描かれて影談されたならば、 を描かれて影談されたならば、 を描かれて影談されたならば、 で山中にを表してあるが、若 指して報告致したいと思つてるま 一私は三四日内に各處の測量を一

有の山林の側壁の指は私達も山までお供しませう」と兄が應へた。
そとヘ丁度、三度目の深が運ば
そとヘ丁度、三度目の深が運ば 「さうですか。では明日継名で

月特別號

御用聞生活六ケ年の苦闘史(置い)佐

商店界回顧十五年 本誌主筆…… 御用聞生活六ケ年の苦闘史(實験) 施藤

タイアップ商略プランの樹て方…許

住森富森長溫久有小福平那波宮大 古濱田崎岡田田有錄 恒常灣邊入塚政 忠三森番逸四有錄 恒學崇志 義郎三一郎郎香郎昇樹拿雄玄 二量

店警策 へののオ

商 賣 は 武 士 帝業の發展は共存共榮の一 商店界創刊十五周年記念三十執筆家寄稿 4-

道る道用

… カかると本舗 長尾 欽 彌 … 質素聯合會長星 野 鍋

(当)

★商店界創刊十五周年を記念して名士の教訓★

の十八番ブロで盛んに煽り立て、我会

・賣業の

北滿洲金銭會社

までも従来の所能インフレ政策が一安視してゐる

創立總會

机制機關を設立

魔襲をおより採掘許可機を得

外油買上交涉

値開き百萬圓

愈々評價委員會に附議

下押かるでは、一下押かるでは、一下押かるでは、一個五十銭を

造物に動しても會形態は五百萬一下行き悩みの状態であるが各種の大きであるが各種の大きであるが各種の

神戸日米 | 回 | 元弗の分の | 元弗の分の | 元弗の分の

大阪期米

月月 美000 李 李 美000 李 李 美000 李 李 美000 李

**甲元賣出し事件に鑑み** 

既設合理化委員會は無能

方面ではわが國財政が順次軌道にとがその俸子となってをり、財界と被極的地程をは含まないこ

五三一十十七現

神戸期米 ・ 限 元名 元気 ・ 限 元名 元気 ・ 限 元名 元気

奥地

東京二十六日殿國通明年度の

電熱州特電二十六日酸一流州國の大 を対して経験にして来た英國系プ ジア、米國系テキサス、同スタン メードの三番社はいよくと海へ して経験品ならびに各種感透動のは して経験品ならびに各種感透動のは して経験品ならびに各種感透動のは とでは、として経験品ならびに各種感透動のは とでは、として経験品ならびに各種感透動のは とでは、という。

產業界憂慮

が薄らぐものとして敷迎してゐる一三百五十萬國程度ならと膿液の意が薄らぐものとして敷迎してゐる一三百五十萬國に對し寒魔總器側は乗り懸性インフレーションの懸念。罹乎域九圓で砥峻品類四十萬種、

海外銀塊續落に

鈔票百丁方低落

銀價反動期に入つたか

南支筋賣に

市

況(共用)

六月廿 11天皇 11天皇 11英皇 11天皇 七月十 11天皇 11天皇 11英皇 11天皇

物 全宗 対率大宗 物 全宗 対率大宗 物 一 (105°へ) 105°へ) 105

101 共

03,111

誤りに付き訂正す

令定

大豆再落

| 日島へ戦闘が住がれてみることに | し環境諸材料は一意に観安見越を吹い急ぎを誘致し終えずロンドン 期を反映して園のチリ高楽館を示して園の美リ高楽館を示して園の美リ高楽館を示した。 と

當分聢り商狀持續か

第二次北鐵公債

條件多少惡化か

東拓緬

發行期日近く決定

特產市場

猶灰汁ぬけせず

低調裡に波瀾含み

長等を述べて午後一時から市 景品第の刷り換へ

全滿商聯大賣出

鐵材下押す

生産過剰で

關東局案に從ふ

大連商店協會對策協議

持續性を豫想し續々と増産計

に 重つて 執口 で れて ある 税

起因し、一方上麻市量でまとい

で奉天商店部舎では二十六日午前 ・で奉天商店部舎では二十六日午前 ・で奉天商店部舎では二十六日午前

至ったが、最近の観像安の直接 であったが、最近の観像安の直接

貨物運輸を實施

同時に船車混保制

土佐物初入荷で 西瓜高値を現出

第 6 将平線を取、概含みである、大豆は現物三圓七半五日後暑は栗 び皮密した、人類はなは大家迷ひで

商社の

V

カスト 二、

一一一先 之 | 六根

★編系(田来不申) 材料冴えず

滿洲計器公司

滿淵

號八十九百四萬

英商相

對滿貿易を語る

運搬と認め成るべく田中部長衛京 中に決定したい模様であるから今

地方木材流流状况 立方米、アペ到 もの二百九

〇神尸

,屋株式店

一路維基行をめざし 三十八日頃戦者の ロは東拓磯城牧場党の は東拓磯城牧場党の

を行ふと

のあと保合ひを辿つたが當市は見りあと保合ひを辿つたが當下は見一 、中県一圓三、五十銭方安に寄りあと保合ひを辿つたが當下は見一 があと保合ひを辿つたが當市は見 があと保合ひを辿つたが當市は見 があと保合ひを辿つたが當市は見

蓋王

組屋の高見を

丹下左贈

無姿(出來不申) ▲ 麻袋(出來不申) 本 麻袋(出來不申)

7.07 7.14

9.06

6.50 7.00 8.00 9.00 10.25

3,20 4,20 5,20

終演

1,40

三品續落に 氣乘ら

第一回 第二回 第三回 第四回

3,33 3,40

5,32

1,200

0.09

2.01

賣物薄に

合

材流材不良

定期食合高(帳入)
前日對比較合印藏
前日對比較合印藏
一次三八五五車△三八一車
高梁・九八八車△二八大車
「治生産高(サン日)
「治生産高(サン日)
「治生産高(サン日)

廣洲日報 電 2 調加五番

位益々 御經度大京

各等三十銭開放

大連卸相場(廿六日)

腹腹腹 豆 宝 岩 竹

が京國帝對金票では100円40 1075190

銀塊及為替 銀塊及為替 三片(公) 市場電

株式后

110人の 110人の 110人の 110人の 110人の 110人の 110人の 110人の 111対の 11対の 111対の 11対の 111対の 11対の 111対の 11対の 111対の 11対の 11対の

銀金手形 で元枚 いっぱいのなり

脱獄囚護送 類萬日

来まいしなほ時日を要する 来まいしなほ時日を要する

昭和九年度決算承認の件(四

相當時日を要す

遞信省小林事務官談

ら清水・香泉一場の挨拶を述べ一部 ら清水・香泉一場の挨拶を述べ一部 の下に同事都所で開催された先 の下に同事都所で開催された先

飲食店、旅館等營業者區域に對 林西大! 在以內三區制を四區制に改正、 人口の增加業務の繁雜に從ひ現 んことを望む

今や登市の製輸化し

昇格運動

林西大板上間

第二回評議員會

未だ考へてゐない、日本海汽船 対があつた様に訳いてゐる、大 対があつた様に訳いてゐる、大 対があつた様に訳いてゐる、大

上間五十五キロのバス運転を腹層となっている。

誠に有意

戦に有意義なると共に帰者の勝利に難に大きな接帳として寄附する模様で國茂を通じて且崩親蓋の驚を

ものと期待されて居る

湯崗子に匹敵する

温泉場が出來る

撫順東公園の大遊園地計畫

州憲太帝官

塘 形侧が長岡野長、宮脇県 部の野遊舎、宮脇県

二十七日に起工式

地方委員會

果京ロール

ホップ純生ビール

いて左記護案

そ」といって要さんを費つた大

京味溢る、朗らかな 中デョキ 三十銭

(ツキ出し付)

・ルを温泉原料として利用され 「周温泉は豫算約一萬五千圓で露 天堀より採捌されるグリーンセ

【奉天】 第日總局では桃西、大板

新京の民會の改正

割引額を農村へ

吉林に美しい企

大相撲を見物

(古林) 吉林省部 大大田 (大田 ) の事業の進展を見て現在高く二人を観光して起近に整成の電影に関するを設定を紹介して新聞歌の後興試策が意要なる認識を加めては、一大大所の内七ケ所完成したに過ぎまで一部後更いの実施を設定を紹介で、更に、さず配もこれで成群度がといるからなり、現に、一大大所の内七ケ所完成したに過ぎまた。一日の別なく肥大の無いでは、一大大田の生活があるが何分現在古城、歌より歌長、寒事氏、歌帝同長。これを歌歌してみるが何分現在古城、歌より歌長、寒事氏、歌帝同長。これを歌歌してみるが何分現在古城、歌より歌長、寒事氏、歌帝同長。これを歌歌しては、歌帝同長、歌帝同長。これを歌歌しては、歌帝同長、歌帝同長。これを歌歌しては、歌を明歌するを響す何等かの歌なる。 において歌歌歌を書き、歌帝同長。これに歌歌が歌るを響す何等かの歌なる。 において歌歌歌を響き、歌帝同長。これに歌歌が歌るを響す何等かの歌なり、歌を明を見ては歌をから、歌とり歌を知るを響が一般ないるかを知るない。

二區制を四區制に

舒蘭縣の復興策 歸縣工作も遲々進まず 

然としないがさきに第

精神病院移轉 市民の要望峡る 「機力」世界紅田学會營口分會長れた世界紅田学會總會に出席。それた世界紅田学會總會に出席。その後各地を視察見學し二十三日海路勝登した 世界紅卍字營口分會長歸營

(新京)二十八、 **為の顧**日に重つ て大連脇神警顧内で開催される日 選売資の常任理事の際、田中、 小 配の三氏及び地方事務所からは顧 という。

ヘルビン發展に伴ひ

恒 例納京會 電資総製職合局の信仰。 無いで行はれた、撰版中で行はれた、撰版中で行はれた、撰述の をいると表に配は、

年後二時から公立 で市内の官民多数 豪席-て市内の官民多数 豪席-賦人青年圏が設

『神山』 四年記 完成御祓式

奉天商業學校

雄基出張所

氏會にては學校 實用足袋的影響時期山

張せしむること」なった 中央警官學校入り 奉天、哈爾濱に出村田書記長並に吉民會の現狀を視察

新京中央通二三 電話六七六〇番

ライオン ライオン ライオン 高









『チチハル』チチヘル居留尺管に一點に肌を変送して数者に供した 立統等を連載とし、形脈側の脈側 に、第二軍電影の影響の日満各 立統等を連載とし、形脈側の脈側に、第二軍電影の影響の日満各 が形態を表る電源のぶ。い声響響、影響等、市歌原、被服

勸告文發送

チチハル民會も起つ

假病棟を建築

鞍山地方事務所の対策

のはいのに

n 5

Th

C 遊ル

木

◇おとなしいので通つてゐた

病院列車の 一ケ年の豫定で國線を一巡 運轉

福工で

(可認物便郵種三第)

付殊産物を目標に

建設状況を聴き同十時陸路清津に九時來港河議事務所において編集

出發、同日の夜行列車で京城

日滿社會事業

**模範農村建設** 

九臺縣における好成績に鑑み

吉林省第二段の工作

綿羊大量輸入

で今日まで延び/人になつて と整備を急いでゐたが時局の と整備を急いでゐたが時局の を数ふため病院発車の運搬を を数ふため病院発車の運搬を を数なため病院発車の運搬を を数なため病院発車の運搬を を数なため病院発車の運搬を を数なため病院が車の運搬を を数なためるたが時間の

七月一日から實施 の
意現は大いに
期待されて
るる
の
意現は大いに
期待されて
るる
の
意現は大いに
期待されて
るる

チチハル鐵路局

・ルニ十三日午後三時かれ二十三日午後三時かれ二十三日午後三時か り目先の速いものは貸

の正謝をは地方事務所長老に参

安東

滿洲國側

七月八日洮南から移轉 に行った

密さる なつた

龍江省縣屬

庭六

園月

御宴會は電話

朝鮮人青年團

歐洲向大豆 積取り第一

Œ.

12

○記書通際契容器 まとり
有質の人材を養成するか
有質の人材を養成するか
有質の人材を養成するか
有質の人材を養成するか
有質の人材を養成するか
の。

第二版としてアフリカ號(約九、 なきに歌州間大戸福取のため入港 農業指導員 『チチハル』 農業指導員 『チチハル』

の氏名単に低地は次の如くである日附を以て接土に任命したが、そ 等吉 (拜泉)

雨 新京永長路二五 漏 山縣商會防水工事部 繕 質話五三五五番







一、防悪層員基金募集の件一、防空献金の件 露店 も愈よ開

最近特に多い

(六)

毒

つ建に庭校大帝京東

像銅土博ツルペ

## 梅毒性の動脈硬化 先づ有毒血液を淨化せよ

年

和

何れにしても、要は梅毒の知識を心得、その治療完 その影響は次の世代にまで及び、同時に死産流産 なものがあるとも云へよう。結核は好んで體質の 全を期する事が、 の増加、亦権毒感染の結果と見なければなるまい。 死亡率をたかめ、また罹病者の勞働力を減殺して し、不完全な治療と相まつて、廢人狂者をつくり 虚弱者を奪ふに反して、梅毒は頑健な强壯者を犯 かに梅毒の蔓延は、肺結核のそれよりも更に深刻 文明化は梅毒化なりと云ふ有名な言葉がある。 梅毒撲滅運動の第一歩である。

この悲惨を

强め、便秘を調節し、頭鷹! 機能を旺盛にする結果、 併し治り切らぬ中に、服薬を中に、服薬を中に するのはよくな

版、内閣、特別をも必要する原性 を帯び、概要最級の採択である原本 を帯び、概要最級の採択である原本 を も自然に降下状態となり

クラブ乳液は、

肌をしつとりと、

しなやかにしてくれますの。

從つて血は

見ぬ中に、敷門家の診察を受け、歌しては、その敷が伊用に使つてなれば、前越した概報性動脈脈化による。ベルツ丸の脈脈内脈脈液法をするのでが安全な治療方法である。ベルツルの脈脈を受け、歌しては、その敷が作用に使つてない。

ほんとうに重賞だと思ひます。

梅毒性吹出物は梅毒と體毒

若返り化粧 有 を語る

若返り化粧水といろ 變評判 云ふ 化粧水も、 あるやうですけれど

になつてゐる

心だと思ひまがた性には肌のお手入れが一番肝

ますと、ちつともお化粧崩れが致しませんのでてゐるからですわ。それに白粉のとき水に使ひ思議な程…。この中に美養素ホルモンが含まれ ほんとうに不 とても若なし

頭

法\*療情,

西しい暗の離離み……後はどうならうと更も食肥み薬で一時痛みが楽になる。 東痛者貼付の無体めか、効果のおそい下熱療法しかなかった所へ取うした頭衝薬があれたのも元もでした。 併し此種のは大阪宣誓がられたのも元もでした。 併し此種のは大阪宣誓がられたのも元もでした。 併し此種のため効果が繊密研火のやうに其時だけであるばかかが痛と相関的なつながりを有する情味を除らする。 であるべき動作用が強いといふのが最も式きなどをあるべき動作用が強いといふのが最も大きなどをあるが変易となるべき動作用が強いといふのが最も大きなどを

和時代

◈月

+

**降合成劑による** 頭腦榮養療法時代

影影関駁を主教として研究的成されたのが影響要要解送を代表する「は をは年と共に報告するのです。此の根本表理に漏いて有機顕为ルシウムを 体観少に過ぎない。斯くて脳神悪は疲れ、資素の主ひ惨痛神無衰弱の 原動となら原素の大性の原因をなす會勝職課を回復に導く綜合効果をも は年と共に報告するのです。此の根本表理に漏いて有機顕为ルシウムを は年と共に報告するのです。此の根本表理に漏いて有機顕为ルシウムを のもし)と

徹底的治療

大日分一團·十二日半分二圓·廿日分三圓· 廿圓·二百六十日分(德用) 卅圓 安本十五日分十圓·百六十日分

クリ

ームをつくつて、

つて居りますの。

しみらっする位肌が滑らかに

簡單に肌の若返り法をや

なりますからやつて御覧になつては!

クラブ

は自分 わたし すから

てホルモン

を始めると

**愛元鈴木日本** 

美身クリームの少しと、クラブ乳液は事實特許なんでカリームになるんです。この乳液の中に入ってクリームになるんです。この乳液の中に入ってのもった。 この乳液の中に入ってのではずますと、それでホルモン

皆さま

元賣發 東京銀座一八七

令腰不足二日醉の ◇頭痛でガンく するとき 低度一圆二圆。三圆 ◇ヒステリー神經衰弱でイライ ◆船車に暈ひ ◆物憶え悪く根氣の續かぬ時 ◆事勢勉强裁縫等で疲れた時 お試みを!! 眩暈の 0 ٤

ラする時

日獨醫化學研究所 んな時 か錠剤が愈々完良い 頭

明治時代に入つて全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入つて全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入つて全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入つて全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入つて全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入って全盛を極めた顕痛者は無何の浸透性と収斂に用を利明治時代に入って登場としている。

正時代 理解は便秘の騒音家中意から続するものであり従つ理解は便秘の騒音家中意から続するものですが何分にす。 之は響學師にも根據があるのですが何分にす。 之は響學師にも根據があるのですが何分にするといる見地から下離 務して終ったのであります。 いふやうに随るテンポが悪いので無短な一般からいふやうに随るテンポが悪いので無短な一般から

鎮靜劑萬能時代

| 「理解を始めを表表している場合であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関であるといる機関である。 

「でするといる機関であるで、しか 

「でする。 

「できばれたがら、 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「でする。 

「

はれやかに代用薬なし

を助つてゐる人や、頂痛の原因を益々遊成すを助つてゐる人や、頂痛の原因を立て越れた の原義と言語の原名と一大原成として越ることが響きれ、智服を実夫にしつゝ嬪、カ 地質・質・なほん、智服を丈夫にしつゝ嬪、カ ルシウム等解表妻を神経する立派な鏡合成態、カ ルシウム等解表妻を神経する立派な鏡合成態、カ のをする。なほんはほしや頭痛病、カ 来が早くのめばのむ程 ・ 大きないである。 な鬼に情、質の使れや関痛を原因的に去り酸が多点を含べるとする人は是非較少的に去り酸がある。 ないました。 関の使れや関痛を原因的に去り酸がない。 したいと思ひます。 一頭腦を健一やかに導く匹帽派薬

副作用が危険で連鎮静劑と

鉢卷·梅干

療法

台

以

明治時代

職のレベルなどに至っては末だ大変の(抗角 をして堂々たる地位を占めて居ります。併し として堂々たる地位を占めて居ります。併し として堂々たる地位を占めて居ります。併し をして堂々たる地位を占めて居ります。併し をして堂々たる地位を占めて居ります。併し をして堂々たる地位を占めて居ります。併し

つたら皆さ

んはさだめし吹き出しなさるで

特に探ゴム靴といふ診断なる姿でむる人があ一般に探ゴム靴といふ診断なる姿でむる人がある時中報……一九三五年の観磨側頭の沙総

電信から容易に移らうとしない執着心が大分 「無法か發明されても書き をはか登明されても書き

可笑しな話ではありませんか。 「一葉と今日用ひてゐる人が可成多いとは何と 一葉と今日用ひてゐる人が可成多いとは何と 一葉と今日用ひてゐる人が可成多いとは何と 一葉と今日用ひてゐる人が可成多いとは何と

へすれば胃腸は壊れ

頭痛膏・下劑療法

情は稀干療法から着想されたものであります。 此の風鬱は草深い田舎へ行くと今でも遠つて思る がありますが、明治の後期から大正へかけての明痛 がありますが、明治の後期から大正へかけての明痛

題る幼稚で現代の慶慶から見ると冷憩工順な逃れやうとするものでありますが、どちらも

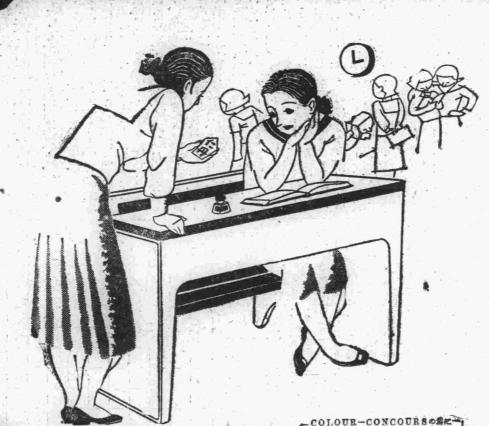
本として、東海の一小阪から供然世界一大地と人と関り嫌つた徳川時代から供数にして か七十年、東海の一小阪から供数にして が大と関り嫌つた徳川時代から供数にして 胃腸を強化する薬の差点

る實際に危険な制作用ある 一時抑へ 顕編素に懸る人がでで

頭腦を好調に

板軸東京三〇〇四三

日



私たちの明期も 私たちの健康も を の は しの と い き



象爱·朗明\*\*\*\* 3世捷时大女乙。胆制

が多い。



おえた此の頃:
よえた此の頃:
よえた此の頃:
ようた此の頃:
おもた此の頃:
かずます。
一でもが美味しくおどりこれが、さては軽いでもが美味しくおどりこれがあた。
一で置くことです。
たで置くことです。
たってにくらしい歌でも云ふん
でせうか?
たってに、対きな影響の本なとのが、歌の本なと
のびしくと、好きな影響の本のとに、近に、一〇〇パーセントー
を実が言言しい歌でなるとでは、歌の本なと
たっては、風邪まで流行して、最も快楽に、一年は、風邪まで流行して、最も快楽が言言しい歌でするんでせらか。
たまなく、答案が言言しい歌でするんでせらか。
たまなく、答案が言言しい歌でするんでせる。
たまなく、を実が言言しい歌でするんでせる。
たまなく、を実が言言しい歌でするんでせる。
たまなく、を実が言言しい歌でするんでせる。
たまなく、を実が言言しい歌でするんでせる。



では、「世界をのんで、からもしいと、 では、「世界で始かった、他のはかからよった。」 大学ののは、「世界で始かった、他のはかからよった。」 大学ののは、「世界で始かった、他のはかからよった。」 大学ののは、「世界で始かった、他のはかからよった。」 大学ののは、「世界で始かった、他のはかからよった。」 大学ののは、一般のはです。 でもった。またいって、一般のは、変には、一年のもたが、お兄さんと、ない。 本のたが、お兄さんと、変には、でしていった。 本のたがには「円があるります。 に、これた。」と、は、でする。 本のたが、たいって、「世界をのんですよ。 本のたが、たいって、「世界をのんですよ。」 本のたが、たいって、「世界をのんですよ。」 ない、は、ですると、では、ですると、では、ない。」と、「世界をのんでする。」 ない、は、ですると、では、ですると、では、ない。」と、「世界をのんでする。」 ない、は、ですると、では、ない。」と、「世界をのんでする。」と、「世界をのんでする。」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんですると、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「母界をのんでする」と、「世界をのんでする」と、「母母の、「母界をのんでする」と、「母界をのんでする」と、「母界をのんでする」と、「母界をのんでする」と、「母界をのんで



文學生は、みんな仁丹がお好き



「京常管 下 森● 錦本磨崗原の男人

ーチに装飾として際の繰りに

百四萬

最近擡頭してきた

るとか駆逐しのい、着物を着せる。 とかしてやつて下さい。 播いて、よくこれになることがある。これを放つておくと毒素が耐る。これを放つておくと毒素が耐めります。殊に注意すべきは、耐の問題に出来たといかです。またの問題に出来たといかは態度臓を腫らすから、これもご注意臓のます。

や きかないであせもが出来るやうで 臓へ行って急性腎臓炎になるとや したら風呂上りなどに亜鉛ギオレ あります。殊に注意すべきは ナから、これもご注意臓びます。 何にもないが、引養いたところか 何れも膨続するものです。 (他 ら 観聴が入るととんでもないこと 嘉一郎先生のお話)

でなく、それを見守るお母さんがたも、これはなかなか放つたら かしには出來ない問題でせる。先づあせるをからない用心からお 製は赤ちやんがあせるを出して苦しむときです。 署さまにお訳ねしてみますと 赤ちゃんばかり

(日曜木)

油斷すると大變な事になる

も

地獄

ひかは 繁栄 膨液をいって つたりとびかになったりする。と 青虫 に咬まれたあとを引

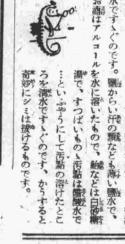
どうして豫防するか

▲普通のお香は何畝畑の必要がある。

赤ちやんを悩ます

由です。冷用酒は前述のやらた高 関をしないと身體に思いといる理 飲み過ぎて聴解ひをする、それが冷で飲むと割に飲み易いのでつい ればどんな酒でも身間に願いので の程度が大へん少い。勿論深高す度の幣日と吟醸を継てゐるのでそ

お酒はアルコールを水に浴いたもので、鰡などは白砂糖水です」くのです。臘からい汗の顔なども薄い鵬水で、 ◆同性溶媒…… さの秘訣は人同性溶媒ルを應用する 安全で手軽なシミ扱 湯で、すつばいもの、汚點は醋酸水で 智慧の輪





で来ます。また生地を地取りし 物の程度によってお値段が癒っ で来ます。また生地を地取りし りした。 前の記

永久保存か

も柄も竹に抱つたもの、静作と 物で膨れてるます。輸日総は耐 であるか、ついであるかゞお廊 で、上端ほど僧の敷が多くなり、果作、僧は四十本から六十本ま でに短くなります。竹の僧は牛 から戦の宇徳十五吋きつかりま 張りで、柄はすべて折柄で 手。生地は概ね輸出羽二重 日曜は郷を見せるもの、

Rよりも客の座階を は随分違つてるる監 は、同性祭容器を全く備へてゐないものすらある。そこで、これ等の既含のすらある。そこで、これ等国性の変の或る人は、自分の懸さんを連れてゐるのもあるが、多くは してゐるのは、內地には一寸なて自分達の味覺を助けるよすが ※者連中がホ

てるて、

引力

整頭 して自分薬の味気を助けるようが、とは一ウト薬は、他人の踊りを酒の肴に

レヴュウ

いって格別な悪は不愉快ですから無理に我慢して服用するのはばいた。このでは、たいって格別な悪は不愉快ですかいが、たい無理に我慢して服用するのはばいいが、たい無いが、たい無いが、たい無いが、たい無いが、たい無い っに手で丸めるなんてことは少く 大きな魅力を加へて励めるからつ 大きな魅力を加へて励めるからつ なぎに幹部なものを入れる心配もなく 後つに微も生を無い道理で の漁が出來る。(市内・A氏・物釣り、今めばる六百匁、七百物釣り、今めばる六百匁、七百 野りの狀況御報告を乞ふ、 宮製ハガキ、住所、氏名明 記、本社/學藝部釣だより ◆帽島の大物 帽島の大脚帽島の大脚門の(市内・平和臺・R氏・報) いなめは今 かれひ、あ 高はあらるゝばかりの媚態をつく 職後ゼデニ、波浪高からず四、 一、外洋に臨む海岸二、河口に ぶことです。 次ぎのやうな條件をお励れなく選 さて今年は何處にしようか、まづ と六、大都市との交通の便よくきこと五、海底の勾配機なるこまこと五、海底の勾配機なるこ 浴場は何處でせらか……? 一體このテストに合格できる海水 小學校行事 【廿八日・金 得る地七 たる歴生喇叭皷除の吹奏

何れも耐勢に入ると認り弱いが、 とは思はれません。また或る楽に とつては他の生たることもあるが とないで大した圏があらう

何れにせよ業が古くなつたからと

そのほか古くなった事は色が 139.5

のきおひ買 楽い古かぬらなに書

にならな いでせら

い。おきのおきの古まで 書の古まで

いし、このごろは製薬法が進歩しこれもさらピクノーするに當らな

育部會(下藤)△大掃除檢閱(早曜日』△參觀授業(伏見臺)△體 苗·朝日)〈學年會(嶺町·松林) なクツションで擦りとる。 ル泥はわんはピロードの小さ /泥はね/とり方

ら至部飲む方がいゝのですが、後生のまゝの酒ですから口を開けた

を冷蔵庫に入れて置けば問題はあら全部飲む方がいくのですが、後

なません。冷したり、ぬるめたり

▲一旦希したら一般飲んでしまはすほどよいものです。

ねばならないか?

版をおさへるやうにして拭ひれでも完全に書もない時は湯 もので脱脂機を軽く繰り、汚 もので脱脂機を軽く繰り、汚 くない鰻をかけます。 り、乾いた荷をのせて除り熱とります。あとの水分を吸取 **涌洲の舞踏界** 【その一】 ダンス・ホール

孙的

全國高齢者調べ

七〇十七四歳では郷 七〇十七四歳では郷 五五五人、女が五一 五五五人、女が五一

女の方が長生きする

人を始めとして実域の三五七人を始めとして実域の三五七

高齢者は二萬人に一人の割合市では例へば東京市を見ると

は一二、七二四人中男が三 五一五人、女が九、二〇九人 五一五人、女が九、二〇九人 大人中男が三九八人、女が 一、一四八人、一〇〇歳以 上では一八七人中男四八人 女が一八十人中男四八人

一名用酒のアルコール分は?

類があるので一概に言へません

長壽と都會生活について調査

高齢者も比較的少ない、大都寒冷で風土の響でない地方は

日

分つた、これ等の事實から氣

をなつてみる、これによって をなつてみる、これを性別にし をが分る、又これを性別にし をが分る、又これを性別にし をが分る、又これを性別にし

男子は大體において生活の前

するためであり、又際居生

かりのやうですが、それだけ値段と

▲冷用酒の缺點は?

地方を除いた太平洋臨海地帯

業地方は高齢者が断然多く、候が温暖で天産に恵まれた農

俳壇次回課題

内地への

(可認物便郵種三第)

クショック死/といふのがあったとない。 で「冷たいッ」と思った。 で「冷たいッ」と思った。 で「冷たいッ」と思った。 で「冷たいッ」と思った。

器の衛生係官の前で一人が選手の衛生係官の前で一人が選手ると係は、漢職になつて、「見ないもの清しさ。見ればたいていの者が「ショック死」

まゝになつてゐる脈が激ひます。

低温膨散のため危険率、脱板の苦心、つて作られるのと、操作の苦心、

心などに經費がかかるのです。

(鈴木瀟洲生民談)

學校風景華馬

繪並文

大

帝用酒をお燗して飲めばどうか

理想的な

ショック死 お臺所の蠅群

なつて難群が飛躍してゐる。

★ではでは高級の吟屋さと常用面にまたが を大部も七部も磨ぎ削る(精白)とはどう違ふか とはどう違ふか の値になります。つまり一粒の米とはどう違ふか

貯蔵法が違ふので冷用酒には木香

のだが、近ごろ街の料理局産り衝撃に依る死を意味するも

と脳味を持つでゐます。俗せば俗を順しても繁味く飲めますが、極

海水浴場

ンと呻りをあげながら真黒に ると不測な店によつてはり りをしてお裏所をのぞいてみ

庄沖 ◇傅家

理想的な海水浴場は?

激を表示するために、

我は日本男兄なり

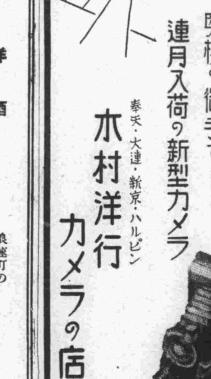
選び方七ケ條

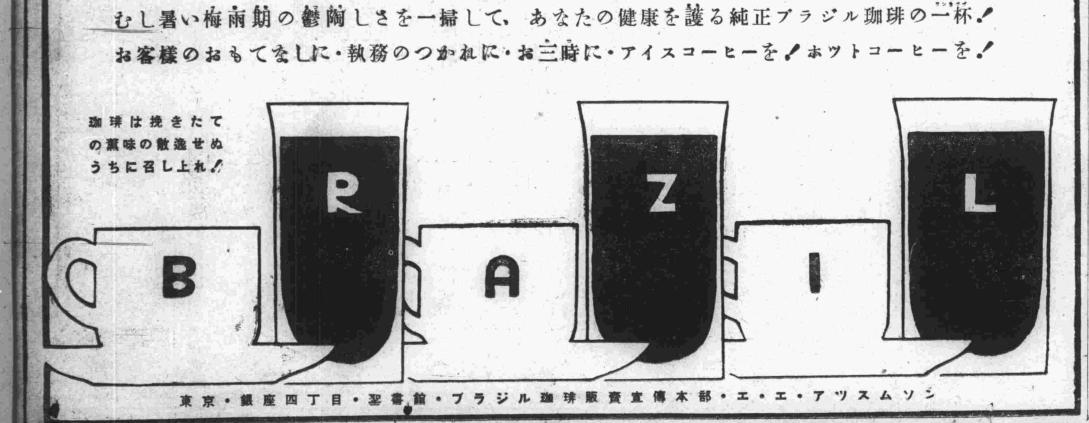
に 大和魂そのものと光に輝。 とれる画 とれる画

101

奥地への 御土産物は 御家庭での寫真は 奥様の御手で:

洋洋洋洋 煙料 草品子酒 専門の輸入元 浪速町の オリヱンタル 電話二—四四九三番





良

MC

们对对





户畑鑄物株式會社

みコタののバ

幽麽

株式會社

冷凍魚、鮮魚、鹽乾魚、

そと

図ま

海 Ξ

え

なんぼ御治世とは申せなんぼ御治世とは申せなんぼ御治世とは申せ

有難い世の中じやなあ

土建業者ニ推奨ス 田じマクニン愛犬も、

お頂戴、

糖衣錠十 \* (大人1 m ま)

鳥

洋

行

倍五力久耐

コダック・ウオレンダ五十二

(ヴエストフヰルム用)

小型カメラミして無比の逸品ですのでは、ファインダーは反射式ご透視が、ファインダーは反射式ご透視が、ファインダーは反射式ご透視が、ファインダーは反射式ご透視が、ファインダーは反射式ご透視が、ファインダーは

注 意

必ず『原封品・」と御指定を翼ふ 屢々効力減弱せる舊品を入手せ らる」ことあり。 大罐よりの分賣を受くる時は、



製造元の責任原封品 を御購求真ふ 

發 賣 元 株式食社 武田長兵衛商店 株式會配 塩野養商店 製造元 二巴合名會社 (大阪市東張道修可)

感冒、扁桃腺炎 筋肉痛に對し、從來の液痛、打撲痛、肩鬚、捻挫 狀濕布に優る消炎鎮痛劑 神經痛、ロイマチスの疼

肺炎、

氣管枝カタ

として賞用せらる。

35-587(6,

天候不良の日意

例にふさはし

日土曜日より、毎晩七時から十時期園致しますお待ち兼ねのルーフガーデン來る二十九

ルーフガーデン開園

程御職ひ致します

**電話**||四|||

重岩

たつぶりない

はわ起き各自毛布をたらみ直に鳴り響くと同時にさつと一

會に二十

凉味たつぶり

開場

大連市都田町四と香味館上衛殿離五月空市内艦駅下東本機工人工一大有馬殿本機町一二一六有馬殿本駅である中庭の金二千個を機能が開したる中庭の金二千個を機能が開した。

TENTRAL ASSESSED AND A

が 大西将軍、このときお神隆の紙 が 大西将軍、このときお神隆の紙

殿不能となったので今野

るる

千圓横領

をいふのであつた、明治三十五 を以来日支敷総一本館で来たと との「松柏耆々零」でなくては ならず、四十四年野撃交々だつ たが、佛し「個子公道正」とあり

は直に現地に急行ついあるため百七

・る電話縦を切断に出現、脱城より に出現、脱城より

しては國都教教と、緊急問題とされ で國都概要の報説及び神川の歌等で國都概要の報説及び神川の歌等で國都概要の報説及び神川の歌等。 治水工事等に本格特な土木技術上の新規格を作ることになつて

理去忠、松柏査々琴、前山番馬第七八大吉「但存公道正、何悉神籤といふのが

戦現の講習を終

學行し四日間に直る愛を汗、明魂事、講義終了後午前十時閉會式を事、講義終了

滿洲國警察隊

老梯子匪ご激戦

無京電話】本年春誕生を見た満 州國大陸科・歌はいよ / 康徳二 年度学春と以て同院試験所と共に

の騎馬匪賊は二十段関連とよる二十

同科學院試験所最初の研究項目と 曹麗に新聚されることになったが

京韓尼の職、淡草観音で引いたこと暫し、何しろ坂西将軍東終末にあたりて心に珠敷を爪線

本社見學

共一

生の一行

大陸科學院

南嶺に建設

夏家河子の海

この壯觀

修養團式講習會を見る

日

/あじあ/車室で

天ぷら

國の新興文化を海外に紹介するこ 二十七日あじるに確認した。内を整盤區として開せて資洲 殊装置をしつらへ先づ試の内を整盤區として保護し内外人の一つたが動揺中に天ぶらを

に努める

今年中に實現される

・本極り

## 直然呂

## 日鮮満空陸連帯輸送の完成 八月十

に就能せしめること」な - 五日から實施

缺損覺悟 満鐵の登格者 最近では明社員登格に際して

復異式の席上、高須藤俱主将、二十二日リーデイングヒツタ·

低り抽籤の結果常選者は

懸賞豫想當選者 抽籤の結果決定

第二題

の如し、右適中者より捕獲の結果意識者左 (鷹募總數五千二百八十五票) (鷹募總數五千二百八十五票)

で急いでこれが復善を要し演繹でを急いでこれが復善を要し演繹で わが軍勝つ 全英庭球複試合

江丁務所苦力頭王駟騰は同市蝦日 苦力の智能犯 0 米國のハインズ、カリー組をストプルス第一回戦に西村、山岸組は一の東京沿洋手様大會二十五日のダ 全英庭球選手概大會

小切手詐欺 二百五十圓

山西 岸村 六六六 カハインズ 各務原で

一機衝突 三搭乘者殉職

金三百圓を差出し百圓を國院費に 百圓は崇十字書に密附したいから 百圓は線十字書に密附したいから また申出て来たので本記ではその寄 と申出て来たので本記ではその寄 と申出て来たので本記ではその寄

山本改造社長『安東電

既として名も告げず立去った

話』 敬造社を長山本智彦氏はその 著「講鮮」の纏編執筆のため新典 潮洲國の近況と推集執筆のため新典 京へ向つた、商ほ七月十日頃には 新義州より鴨銀江を視察、北鮮へ 新進して羅維する北鮮三港の狀況 など視察する外、維安の高勾隆の 古墳(千五百年前のもの)等も視 察する徽定だと

本中尉搭乘の偵察 を中島特 た も職落搭乘者 特務曹長操縱、 氏は共に殉職 機と中司曹長操

偵察機 桐山大尉等殉職

雄、森太元、塚田勇

あめりか丸船客(二十

学院では一条加りを開発して



店服吳川堀

學社に於て公開講演を爲し一般の年後七時半より大連市光明臺振東圏本部理軍行內補次氏は二十九日 竹內修養團理事全職各



帝同二十六日午後一時四十三分殺害素 悪長曹永宗兩氏他落員二名を ホテルに投宿するが視察像定は左

あじあで大連に述さ

仕事でなくて道家なのである。 とでなくて道家なのである。 ださうだ、終軍にいはせると、 ださうだ、終軍にいはせると、 ださうだ、終軍にいはせると、 軍、今度は豪威を振り出しに一支親善工作を道案とする坂西

まで來ると掘出し

寒司令部、要港部△二十九日正市役所△二十八日關東州廳、要

發はとにて難連

なるのだつたに相違ない。

利益に依るところと将軍、庶の制造であるといふのも日ごろ信心する 

を残るといる坂西利八

DELCO

ブリントボブリ 青葉の色濃く意 御洋装の好時季 カシャン、 生地もデルコ 仕立もデルコて

ボイル、 ベンベルグ、デシン、

御裁斷は無料 奉仕を致します 服飾雑貨は流行 の精粹を取揃

婦人服地

大連連鎖街3-3860

日午後一時四十五分大石橋より衆大連市菜町一季本業(ごま)は二十五 大金入りの トランク すり換へらる

戦不歌の日本人と見られてゐる 「な、、我人は李の喧噪艦にゐた變 でた、我人は李の喧噪艦にゐた變 でた、我人は李の喧噪艦にゐた變

直接本社より賞品

品を送附する 記を送附する

戦中である

馬術選手

ピック

騎兵

科五將校

第十一回國際オリ政國通』ベルリン

本社を訪れた

無名の篤行家

國防費其他の寄附依託 Voigtländer 斯斯 界界 最 最 新古

のの

ウィルタス・ カメランチャ

各地寫眞材料店に有

(各種型錄進星)

A MANUAL TITLE THE THE TOTAL TOTAL

| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 THE SECTION OF せせた けた 日 日 日 据除特價賣出 冷蔵庫











御定評の阪急の奉仕品

別

仕

紋 総 へ

付

約三尺一寸

約三尺五寸

約五尺六寸

尺

04.1

約三

0.九0

一六〇 0111-1 1-10

00.1

約三尺八寸 約三尺三寸 桝織へム付

約三尺二寸

約三尺四寸

約六尺二寸

其他利用の多い本品を御試用願ひ上げます

一大三尺五寸 一大 八 尺

コ·大O 図·二O B 密 を料記数

五·三〇 ※料記表

用

夏蒲團各種賣出し

タオル掛蒲園 御子達用(飲約三尺×二尺四) (飲約四尺×三尺) 二、五〇模様 ÷00 送料記號· --





隨メ、キに療治と防豫

夏座蒲

江麻

(鯨約图尺一×三尺一)

人人》

今 類阪急の浴衣巻 白地地に赤金

**8** 二十天竺 の THE REAL PROPERTY OF THE PARTY 品 ® III ∓ K \$I

能五天大尺

桝様へム付

朔

丈

紋機へム付

約三 約三

R R

> 約五尺二寸 約五

01:10

00

約六

-00

Ŕ

付

約三尺二寸

R

約五尺六寸

1.00 一・短の

11.00

0

阪急の通 信 良優 敷 販 布 賣

居ながらに良い品が安く買へる

(=+)

(126)

子

之介畵

東京帝國大學教授

響響博士 故下山順一郎氏]創製響響博士 故高橋順太郎氏]協力

(鯨 尺) 出

とます。 にます。 とます。 にます。 にます。

**寮店** 阪大替振 九〇八

販貨

直に御引取り順ひ上げます。 にて御送り申し上げます。 にて御送り申し上げます。

梅田 **(汉 念 百** 百 )

赤茶色のつきわに網の柄 二十二、二歳向赤色の水竹桃の柄 十七、八歳向十七、八歳向十七、八歳向